

令和5年度

教育要覧

栗原市の教育



高田山遺跡（築館）の発掘調査 [R4～R5 実施]

栗原市教育委員会

目 次

はじめに	-----	1
栗原市教育基本方針	-----	5
【教育行財政・主要事業】		
I 教育委員会の機構	-----	1 6
II 教育費の概要	-----	1 7
III 学校教育の主要事業	-----	1 9
IV 社会教育の主要事業	-----	2 2
【預かり保育・放課後児童クラブ利用状況】		
I 預かり保育利用状況	-----	2 6
II 放課後児童クラブ利用状況	-----	2 6
【文化財の概要】		
I 国指定文化財	-----	2 8
II 県指定文化財	-----	2 8
III 市指定文化財	-----	2 9
IV 国登録文化財	-----	3 5
V 文化財の指定・登録件数	-----	3 6
【教育機関・施設の概要】		
I 教育センター	-----	3 8
II 公民館	-----	3 8
III 文化施設	-----	3 9
IV 図書館	-----	3 9
V 社会教育等関係施設	-----	3 9
VI 体育施設	-----	4 0
VII 学校給食センター	-----	4 1
【市立幼稚園及び小・中学校・義務教育学校等の概要】		
I 市立幼稚園	-----	4 3
II 市立小・中学校	-----	4 6
III 市立義務教育学校	-----	5 3
IV 認定こども園	-----	5 4
V 市立学校再編実績	-----	5 5
VI 令和5年度研究指定校概要	-----	5 9
【教育研究センター等の概要】		
I 教育研究センター	-----	6 1
II けやき教室	-----	6 5
III 子どもの心のケアハウス	-----	6 5

◆はじめに

教育要覧『栗原市の教育』は、「栗原市教育等の振興に関する施策の大綱」及び「第2次栗原市総合計画」の概要をはじめとし、市の教育についてまとめたものです。

1 栗原市教育等の振興に関する施策の大綱について

【策定の趣旨と計画期間】

栗原市教育等の振興に関する施策の大綱は、本市の教育、学術及び文化等の振興に関する施策の基本的な方針を定めたもので、未来を担う“栗原っ子”を育むための、学校、家庭、地域の全ての市民へのメッセージでもあり、計画期間は令和4年度から令和7年度までの4年間です。

【基本理念】

「まちづくりはひとつくり」からという基本的な考え方方に立ち、市民一人一人が、自立した人間として主体的に判断し、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造できる人材の育成を目指します。

このため、学校・家庭・地域が一体となって、次代を担う子どもたちの主体性、社会性、創造性を育み、豊かな感性とたくましく生きる力を育てる教育の充実を図るとともに、すべての市民が心身ともに健康で、生涯にわたって学び続けられる環境の形成と、栗原の誇れる歴史・文化の継承を図ります。

【基本方針】

次代を担う子どもたちの主体性、社会性、創造性を育み、すべての市民が心身ともに健康で、生涯にわたって学び続ける生涯学習社会の実現など「学府くりはら」形成のため、次の4つの基本方針を掲げます。

I 一人一人の可能性を引き出し、生きる力を育む学校づくり

学校教育においては、次代を担う人材の育成と豊かな人間形成を目指し、地域の特性や学校の創意工夫を生かして、心身ともに健康で、「知性と創造性に富み、心豊かでたくましい人間の育成」に努めます。そのため、全教職員の英知と創造力を結集し、学校や地域の特色を生かした創意ある教育課程の編成と実施に努めるとともに、教職員の資質・能力と指導力の向上を図り、児童生徒一人一人の「生きる力」の要素である「確かな学力」「豊かな心」「健やかな身体」を育む教育及び個性を生かす教育を推進します。あわせて、施設整備の充実に努めるとともにきめ細かな指導のもと、生き生きと学習に取り組むことのできる教育環境の整備を推進します。さらに、安全・安心な学校を目指し、児童生徒の安全確保と学校の安全管理に万全を期し、問題の未然防止と早期発見・早期対応に努めます。

II 共に助け合い、思いやりに満ちた地域社会の創造

市民が「ともに助け合い」「思いやりに満ちた」地域社会の形成を目指し、幼児から高齢者まで、それぞれのライフステージに応じた生涯学習に取り組むための環境整備に努めます。さらに、地域住民や学校・家庭が一体となった支援体制を築き、個性豊かな地域づくりを推進します。

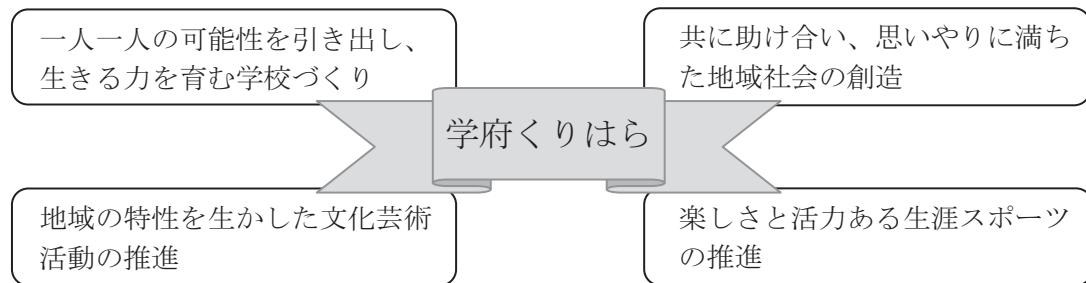
III 地域の特性を生かした文化芸術活動の推進

市民が、ふるさとに誇りを持ち文化・芸術活動ができる環境をつくり、優れた芸術を鑑賞する機会を提供するとともに、主体的・創造的な活動を支援します。また、貴重な歴史遺産・文化財を次世代に継承するとともに、保存・活用を推進し、地域の活性化を図ります。

IV 楽しさと活力ある生涯スポーツの推進

市民が、生涯を通じてスポーツに親しみ、健康・体力の保持増進によって活力のある生活の実現を目指し、誰もがスポーツに親しめる環境づくりを推進します。また、生涯スポーツの推進・普及のため、スポーツ人口の拡大に努めるとともに、地域指導者の育成や社会教育関係団体への支援を強化します。

栗原市教育基本方針



2 第2次栗原市総合計画について

【計画の構成と期間】

第2次栗原市総合計画の期間は、平成29年度から令和8年度までの10年間であり、前期基本計画を平成29年度から令和3年度までの5年間、後期基本計画を令和4年度から令和8年度までの5年間としています。

【基本構想】

●将来像

- I 恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまち
- II 子どもたちの豊かな感性と生きる力を育むまち
- III 健康や生活に不安がなく、優しさと思いやりに満ちたまち
- IV 地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまち
- V 市民がまちづくりを楽しめるまち



田園広がる栗原市

●基本方針抜粋(囲みは教育に関する部分)

I 恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまちを創るために

- 1 美しい景観を守り、豊かな自然と共生した多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します
 - ① 自然と共生した生活環境の創造と資源循環型地域社会を目指します。
 - ② 地域の生活基盤の向上と、都市機能が集積された市の中核機能地域を形成し、魅力ある田園都市を目指します。
 - ③ 豊かに暮らせる田園都市としての魅力を高め、人口流出抑制と都市等からの移住・定住を促進します。
- 2 豊かな心と文化を育み、生涯を通じて学べるまちづくりを目指します

- ① 市民による多様な文化芸術活動を支援します。
- ② 市民が自主的に生涯学習を楽しめる環境づくりを推進します。
- ③ 栗原の歴史遺産や地域の伝統文化を守り、次代に継承します。

3 安全・安心なまちづくりを推進します

- ① 「自助・共助・公助」に加え、新たに「近助」による防災・減災の取り組みを推進し、多発する大規模自然災害に強い地域づくりを目指します。
- ② 防犯及び交通事故防止の視点に立った安全な地域づくりと、市民生活を脅かす多様化する問題に取り組みます。
- ③ 市民の生命と財産を守るため、消防・救急体制の充実を図ります。

II 子どもたちの豊かな感性と生きる力を育むまちを創るために

1 結婚・出産・子育てが安心してできる環境を目指します

- ① 結婚・妊娠・出産を希望する人への支援の充実を図ります。
- ② 子どもが心身共に健やかに成長するように、保健・医療・福祉の充実を図ります。
- ③ 地域ぐるみで子育てに取り組む体制を整え、ゆとりある子育て環境の充実を図ります。

2 次代を担うたくましい子どもを育成します

- ① 夢や志の実現に向けて、自ら学び自ら考え行動でき、国際的視野を持った子どもを育てる教育を推進します。
- ② ふるさとに誇りを持ち、命を大切にし、高い志と思いやりを持つ子どもを育てる教育を推進します。
- ③ 子どもの心と体の健康づくりと、体力の向上を図ります。

3 人とつながり、支え合い、互いに高め合う子どもを育てる環境を目指します

- ① 学校・家庭・地域の教育力の向上を図り、地域全体で子どもを育てる環境づくりを推進します。
- ② 配慮が必要な子どもへの支援と、教育相談体制の充実を図ります。
- ③ 安全で安心して学べる教育環境の充実を図ります。

III 健康や生活に不安がなく、優しさと思いやりに満ちたまちを創るために

1 誰もが健康で安心して暮らせる環境をつくります

- ① すべての市民が元気に活動できるように、健康増進の施策を推進します。
- ② 障がい者の社会参加の促進と自立した生活を支援します。
- ③ 市民の健康保持と体力向上を図るため、市民が自主的に行うスポーツやレクリエーションを楽しめる環境づくりを推進します。

2 高齢者が生きがいを持ち、互いに支え合うまちを目指します

- ① 高齢者の社会参加と生きがいづくりを支援します。
- ② 健康づくりと介護予防を推進し、健康寿命の延伸を目指します。
- ③ 地域包括ケアシステムを構築し、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちを目指します。

3 市民が安心して暮らせるための地域医療を守ります

- ① 市立病院の機能維持に努めます。
- ② 地域医療を支える人材の確保と育成に努めます。
- ③ 地域の医療機関との連携を密にし、地域医療を守ります。

IV 地域の特性を生かした、産業や交流が盛んなまちを創るために

V 市民がまちづくりを楽しめるまちを創るために

(※IVとVの詳細は省略)

栗原市教育基本方針

- ・学校教育の目標及び具体的施策
- ・社会教育の目標及び具体的施策

令和5年度 栗原市教育基本方針

栗原市教育委員会は、次代を担う子どもたちの主体性、社会性、創造性を育み、すべての市民が心身ともに健康で、生涯にわたって学び続ける生涯学習社会の実現など「学府くりはら」形成のため、次のことを基本方針に掲げ、各種教育施策を総合的に推進する。

- 一人一人の可能性を引き出し、生きる力を育む学校づくり
- 共に助け合い、思いやりに満ちた地域社会の創造
- 地域の特性を生かした文化芸術活動の推進
- 楽しさと活力ある生涯スポーツの推進

令和5年度 教育の目標及び具体的施策

「学府くりはら」の学校教育

目指す「栗原っ子」像

- 好奇心に満ち 自ら進んで学習する子ども
- 感性豊かで 思いやりとやさしさのある子ども
- 心身ともに健康で たくましく活動する子ども

I 学校教育の目標

- 創意と活力に満ちた特色ある学校の創造
- 子どもたちの豊かな心の醸成
- 子どもたちの確かな学力の育成
- 子どもたちの健康と体力の向上
- 安全・安心な学校教育の推進

学校教育においては、次代を担う人材の育成と豊かな人間形成を目指し、地域の特性や学校の創意工夫を生かして、心身ともに健康で、「知性と創造性に富み、心豊かでたくましい人間の育成」に努める。

そのため、全教職員の英知と創造力を結集し、学校や地域の特色を生かした創意ある教育課程の編成と実施に努めるとともに、教職員の資質・能力と指導力の向上を図り、幼児・児童生徒一人一人の「生きる力」の要素である「確かな学力」「豊かな心」「健やかな身体」を育む教育及び個性を生かす教育を推進する。

あわせて、施設整備の充実に努めるとともにきめ細かな指導のもと、生き生きと学習に取り組むことのできる教育環境の整備を推進する。

さらに、安全・安心な学校を目指し、幼児・児童生徒の安全確保と学校の安全管理に万全を期し、問題の未然防止と早期発見・早期対応に努める。

II 学校教育の具体的施策

1 創意と活力に満ちた特色ある学校経営への支援

- ① 児童生徒一人一人に応じたきめ細かな学習指導を推進するため、小学校及び義務教育学校の1年生から3年生までは25人を標準とし、その他の学年は35人を標準とする学級編制を実施
- ② 個性を伸ばし、児童生徒一人一人に対応した教育を充実するための補助員の配置
- ③ 教育環境整備の推進
- ④ 幼児の心身の健全な発達を図るための事業の推進
- ⑤ 幼児教育の充実と3年間の就園機会を図るための保護者の経済的負担の軽減
- ⑥ 経済的理由により、就学困難な児童生徒に対する学用品等の援助

- ⑦ 特別支援教育の普及奨励を図るための特別支援学級に在籍している児童生徒の保護者の経済的負担の軽減
- ⑧ すべての幼児及び遠距離通学の児童生徒の通園・通学における負担の軽減と安全確保を図るための通園・通学支援
- ⑨ 保護者・地域への教育方針、教育目標等の明確な説明と学校評価の実施
- ⑩ 学校における「働き方改革」の推進

2 いじめを許さない学校づくりの推進

- ① 「栗原市いじめ防止基本方針」や「学校（園）いじめ防止基本方針」に基づく、教育相談等の取組の推進
- ② いじめや不登校などの解決に向けた警察や関係機関との円滑な連携と情報共有の推進
- ③ いじめ問題の重大事態の調査の実施やいじめ・不登校対策担当者等を中心としたいじめ防止対策体制の強化
- ④ いじめの未然防止及び早期発見のための学級生活満足度尺度調査（WEB QU調査）等の結果の活用を図る研修会の実施
- ⑤ 人間関係づくりや学級活動への意欲、学びや進路選択・実現の意欲に満ちた学級づくりの推進
- ⑥ 命を大切にする教育の推進
- ⑦ インターネット等の情報やSNSについての正しい活用の仕方を身に付けさせる情報モラル教育の推進

3 一人一人を大切にし、豊かな心を育むための道徳教育及び生徒指導、特別支援教育の推進

- ① 自分の夢や目標の実現のために、よりよい生き方を主体的に探求する志教育の充実と推進
- ② 保育園及び幼稚園から小学校及び義務教育学校前期課程への円滑な接続を図る接続期プログラムの編成と連携の推進
- ③ 教育相談事業の実施とその対応策等の指導・助言の支援
- ④ 不登校児童生徒の学校復帰及び社会的自立を目指した子どもの心のケアハウス事業と適応指導教室の運営、登校支援ネットワーク事業の活用
- ⑤ 支援を必要とする児童生徒への理解を深め、自立と社会参加を目指す特別支援教育の推進と関係機関との連携を図る協議会の開催
- ⑥ 特別支援教育コーディネーターのスキルアップと関係機関との連携の推進や校内支援体制の構築を図るための研修会の実施
- ⑦ 支援を必要とする児童生徒の保護者等との合意形成と児童生徒の立場に立った適切な就学指導の実施
- ⑧ 発達障害や困り感のある児童生徒の教育的ニーズに応じ、関係機関と連携し、生活や学習の困難を改善するための「個別の教育支援計画」及び「個別の教育指導計画」の作成・活用に向けた支援

4 学力向上を図るための学習指導法等の工夫・改善及び学習規律・学習習慣の形成

- ① 栗原型学びのスタイルの創造と普及・定着及び実践の共有
- ② 教育研究センターを活用した幼児教育・学校教育に関する研究や教職員の交流・研修等の推進

- ③ 学力向上に向けた学習指導法の工夫や改善を推進する学校への支援
- ④ 全国学力・学習状況調査、県学習意識調査、英語能力測定テスト（英検 I B A）、市独自の標準学力調査の実施と結果分析による課題の把握に基づいた継続的な検証改善サイクルの確立などをはじめとする教員の指導力の向上
- ⑤ 教科指導等における I C T の効果的な活用を図るための研修会の実施
- ⑥ I C T 環境の充実による個別最適化された児童生徒一人一人の実態に応じた学習の推進
- ⑦ 国際理解を深め、英語教育の充実を目指した A L T の配置と教員対象の研修会の実施
- ⑧ 自ら学ぶ意欲や問題解決能力の向上及び自主的学習の習慣化の推進
- ⑨ 経済的な理由により修学することが困難な生徒や学生に対する奨学資金の貸与

5 健やかな身体を培う体育及び健康教育の充実

- ① 体力の向上と生涯スポーツの基礎を培う体育指導の推進
- ② 部活動方針に則った時間等での活動によるバランスの取れた生活習慣の確立
- ③ 望ましい食習慣やバランスの取れた食生活確立のための食育の推進
- ④ 安全安心な学校給食の提供と食物アレルギー対策の実施
- ⑤ 学校保健活動の活性化と学校医等との連携による健康指導の推進
- ⑥ 幼児、児童及び生徒並びに教職員の健診事業の継続実施
- ⑦ 正しい知識に基づいた感染症防止対策の徹底

6 自らの命を守るための防災教育と安全・安心な学校教育の推進

- ① 栗駒山麓ジオパーク等を活用した自らの命を守るための防災教育等の推進
- ② 安全教育（生活安全、交通安全、災害安全、防犯安全）の推進
- ③ 児童生徒の安全確保を図る校内危機管理体制の確立と関係機関との連携強化
- ④ 通学路における安全確保のための関係機関等との連携と適切な対策の推進
- ⑤ 学校の防犯、防災及び安全管理体制の整備推進

「学府くりはら」の社会教育

I 社会教育の目標

- 「いつでも・どこでも・だれでも」学べる生涯学習の推進と、学びを生かした地域づくりの振興
- 地域に根ざした文化芸術の振興
- 文化財の保存と活用の推進
- 健康の保持増進とスポーツの推進

市民が「ともに助け合い」「思いやりに満ちた」地域社会の形成を目指し、幼児から高齢者まで、それぞれのライフステージに応じた生涯学習に取り組むための環境整備に努める。

また、地域の伝統や歴史・文化の継承と文化財の保存・活用を推進し、地域の活性化を図るとともに、生涯スポーツを推進し、地域指導者の育成や社会教育関係団体への支援を強化する。

さらに、地域住民や学校・家庭が一体となった支援体制を築き、個性豊かな地域づくりを推進する。

II 社会教育の具体的施策

1 生涯にわたる学習機会の提供

家庭教育の支援

- ① 子ども及び保護者を対象とした学習機会の提供
- ② 地域ぐるみによる家庭教育支援の充実
- ③ 関係機関と連携した子育て支援の推進

青少年期の活動支援

- ① 地域少年団体の育成と活動の支援
- ② 青少年教育推進体制の整備
- ③ 学習、交流活動の機会と場の提供
- ④ 協働教育事業の推進
- ⑤ 放課後児童健全育成の推進
- ⑥ 青年団体及びサークルの育成、支援

成年期の活動支援

- ① 学習、交流活動の機会と活動の場の提供及び支援
- ② 成人教育体制の整備を目標とする生涯学習団体及び指導者等の育成
- ③ 高齢者の健康・生きがいづくり事業の提供

2 生涯学習活動の支援・社会教育事業や施設の充実

- ① 各種教育機関と連携した各種講座・教室・活動の開催
- ② 学習情報の提供

- ③ 地域の人材活用を図るための指導者の発掘と育成
- ④ 市民の学習ニーズの把握
- ⑤ 社会教育施設の充実と学習環境の整備
- ⑥ コミュニティ事業と連携した生涯学習の推進
- ⑦ 図書館及び図書室が連携したサービスの充実

3 文化芸術活動の支援・地域に根ざした文化芸術の推進

- ① 文化芸術を生かした活動の推進と自主活動への支援
- ② 文化芸術事業の開催及び鑑賞する機会の提供
- ③ 文化芸術体験機会の拡充
- ④ 文化施設の設備充実と環境整備

4 文化財の保存・活用と継承活動の推進

- ① 地域の文化財の調査、保存・活用と公開
- ② 史跡等の環境整備の推進
- ③ 文化財への理解と保護に対する関心を高めるための広報活動の充実
- ④ 伝統文化の継承と後継者育成の支援

5 スポーツ活動の支援・社会体育事業や施設の充実

- ① スポーツを行う場の提供と、市民の健康づくりや体力づくりへの支援
- ② スポーツ指導者の育成・指導とスポーツ人口の拡大
- ③ 学校部活動の地域移行に向けた体制整備
- ④ 各種スポーツ大会における関係団体や学校との連携強化
- ⑤ 社会体育施設の設備充実と環境整備
- ⑥ 総合型地域スポーツクラブの組織づくりへの支援

令和5年度 粟原市教育基本方針の体系

基本方針

目指す
「粟原っ子像」

I 学校教育
の目標

<関連する事業等>

粟原市教育委員会は、次代を担う子どもたちの主体性、創造性を育み、すべての市民が心身ともに健康で、生涯にわたって学び続ける生涯学習社会の実現など「学府くらら」形成のため、次のことを基に本方針に掲げ、各種教育施策を総合的に推進する。

○ 一人一人の可能性を引き出し、生きる力を育む学校づくり
○ 共に助け合い、思いやりに満ちた地域社会の創造

○ 好奇心に満ち、自ら進んで学習する子ども
○ 感性豊かで思いやしさのある子ども

○ 心身ともに健康で、たくましく活動する子ども

○ 地域の特性を生かした文化芸術活動の推進
○ 楽しさと活力ある生涯スポーツの推進

1 創意と活力に満ちた特色ある学校の創造	2 いじめを許さない学校づくりの推進	3 一人一人を豊かな心を育むための道徳教育及び生徒指導、特別支援教育の推進
<p>1 創意と活力に満ちた特色ある学校経営への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 好奇心に満ち、自ら進んで学習する子ども 	<p>2 いじめを許さない学校づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 好奇心に満ち、自ら進んで学習する子ども 	<p>3 一人一人を豊かな心を育むための道徳教育及び生徒指導、特別支援教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 心身ともに健康で、たくましく活動する子ども

<p>1 個性を伸ばし、児童生徒一人一人に対応した教育を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 児童生徒一人に応じたきめ細かな学習指導を推進するため、小学校及び義務教育学校の1年生から3年生までは25人を標準とし、その他の学年は35人を標準とする学級編制を実施 ② 教育環境整備の推進 ③ 幼児の心身の健全な発達を図るために保護者の負担の軽減 ④ 幼児教育の充実と3年間の放課後機会を図るために保護者の負担の軽減 ⑤ 幼稚園給食費無償化事業 ⑥ 経済的理由により、就学困難な児童生徒に対する学用品等の援助 ⑦ 特別支援教育の普及と奨励を図るための特別支援学級に在籍している児童生徒の保護者の経済的負担の軽減 ⑧ すべての児童及び遠距離通学の児童生徒の通園・通学における負担の軽減と安全確保 ⑨ 保護者・地域への教育方針、教育目標等の明確な説明と学校評価の実施 ⑩ 学校における「働き方改革」の推進 	<p>2 少人数学級推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 补助教員配置事業 ■ 学校施設長寿命化計画に基づく改修等 ■ 幼稚園預かり保育事業 ■ 幼稚園施設給付事業 ■ 在籍付幼稚園教諭の採用 ■ 幼稚園給食費無償化事業 ■ 学校給食費無償化事業 ■ 要保護及び準要保護児童支援費支給事業 ■ 特別支援教育奨励費支給事業 ■ スクールバス事業 ■ 学校評議員制度の活用と学校評価の実施 ■ 学校運営協議会の活用（義務教育学校） ■ 幼稚園、小・中学校、義務教育学校ホームページの活用 ■ 花山小学校 小規模特認校 	<p>3 校園内じめ止め防止基本方針の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 粟原市じめ止め防止対策調査委員会の運営 ■ 粟原市じめ止め防止対策連絡協議会の運営 ■ スクールソーシャルワーカー活用事業（県） ■ 学級生活満足度尺度調査（WEBQUI調査） ■ 学級生活満足度尺度調査（WEBQUI調査）を活用した学級集団づくり研修事業 ■ 命を大切にする教育の推進
--	---	--

基本方針			
栗原市教育委員会は、次代を担う子どもたちの主体性、社会性、創造性を育み、すべての市民が心身ともに健康で、生涯にわたって学び続ける生涯学習社会の実現など「学府くらし」形成のため、次のことを基本方針に掲げ、各種教育施策を総合的に推進する。	○ 感性豊かで思いやりとやさしさのある子ども	○ 好奇心に満ち自ら進んで学習する子ども	○ 心身ともに健健康でたくましく活動する子ども
4 学力向上を図るために学習指導法等の工夫・改善及び学習規律・学習習慣の形成	① 粟原型学びのスタイルの創造と普及・定着及び実践の共有 ② 教育研究センターを活用した幼児教育・学校教育に関する研究や教職員の交流・研修等の推進	③ 力学向上に向けた学習指導法の工夫や改善を推進する学校への支援 ④ 全国学力・学習状況調査、県学習意識調査、学習状況調査、学習標準学力調査の実施等による課題の把握に基づいた継続的な検証改善サイクルの確立などをはじめとする教員の指導力の向上 ⑤ 教科指導等におけるICTの効果的な活用を図るための研修会の実施 ⑥ ICT環境の充実による個別最適化された児童生徒一人一人の実態に応じた学習の推進 ⑦ 國際理解を深め、英語教育の充実を目指したALTの配置と教員対象の研修会の実施 ⑧ 自ら学ぶ意欲や問題解決能力の向上及び自主的学習の習慣化の促進 ⑨ 経済的な理由により修学することが困難な生徒や学生に対する奨学資金の貸与	① 体力の向上と生涯スポーツの基礎を培う体育指導の推進 ② 部活動方針に則った時間等での活動によるバランスの取れた生活習慣の確立 ③ 望ましい食習慣やバランスの取れた食生活確立のための食育の実施 ④ 安全安心な学校給食の提供と食物アレルギー対策の実施 ⑤ 学校保健活動の活性化と学校医等との連携による健康指導の推進 ⑥ 幼児、児童及び生徒並びに教職員の健診実施 ⑦ 正しい知識に基づいた感染症防止対策の徹底
3 子どもたちの確かな学力の育成			
6 自らの命を守るための防災・安全・安心な学校教育の推進	① 栗駒山麓ジオパーク等を活用した自らの命を守るための防災教育等の推進 ② 安全教育（生活安全、交通安全、災害安全、防犯安全）の推進 ③ 児童生徒の安全確保を図る校内危機管理体制の確立と関係機関との連携強化 ④ 通学路の安全確保のための関係機関等との連携と適切な対策の推進 ⑤ 学校の防犯、防災及び安全管理体制の整備	① 栗駒山麓ジオパーク等を活用した文化芸術活動の推進 ② 楽しさと活力ある生涯スポーツの推進	

基本方針

栗原市教育委員会は、次代を担う子どもたちの主体性、社会性、創造性を育み、すべての市民が心身ともに健康で、生涯にわたって学び続ける生涯学習社会の実現など「学府くはら」形成のため、次のことを基本方針に掲げ、各種教育施策を総合的に推進する。

- 「いつでも・どこでも・だれでも」学べる生涯学習の推進と、学びを生かした地域づくりの振興
- 一人一人の可能性を引き出し、生きる力を育む学校づくり
- 共に助け合い、思いやりに満ちた地域社会の創造
- 地域の特性を生かした文化芸術活動の推進
- 楽しさと活力ある生涯スポーツの推進

「学府くはら」の社会教育

<関連する事業等>

II 社会教育の具体的施策

家庭教育の支援
 ① 子ども及び保護者を対象とした学習機会の提供
 ② 地域ぐるみによる家庭教育支援の充実
 ③ 関係機関と連携した子育て支援の推進

1 生涯にわたる学習機会の提供

青少年期の活動支援
 地域少年団体の育成と活動の支援
 青少年教育推進体制の整備
 ① 学習、交流活動の機会と場の提供
 ② 協働教育事業の推進
 ③ 放課後児童クラブの運営
 ④ 青年団体及びサークルの育成、支援
 ⑤ 青少年健全育成の推進
 ⑥ 青年団体及びサークルの育成、支援

成年期の活動支援
 ① 学習、交流活動の機会と活動の場の提供及び支援
 ② 成人教育体制の整備を目標とする生涯学習団体及び指導者等の育成
 ③ 高齢者の健康・生きがいづくり事業の提供

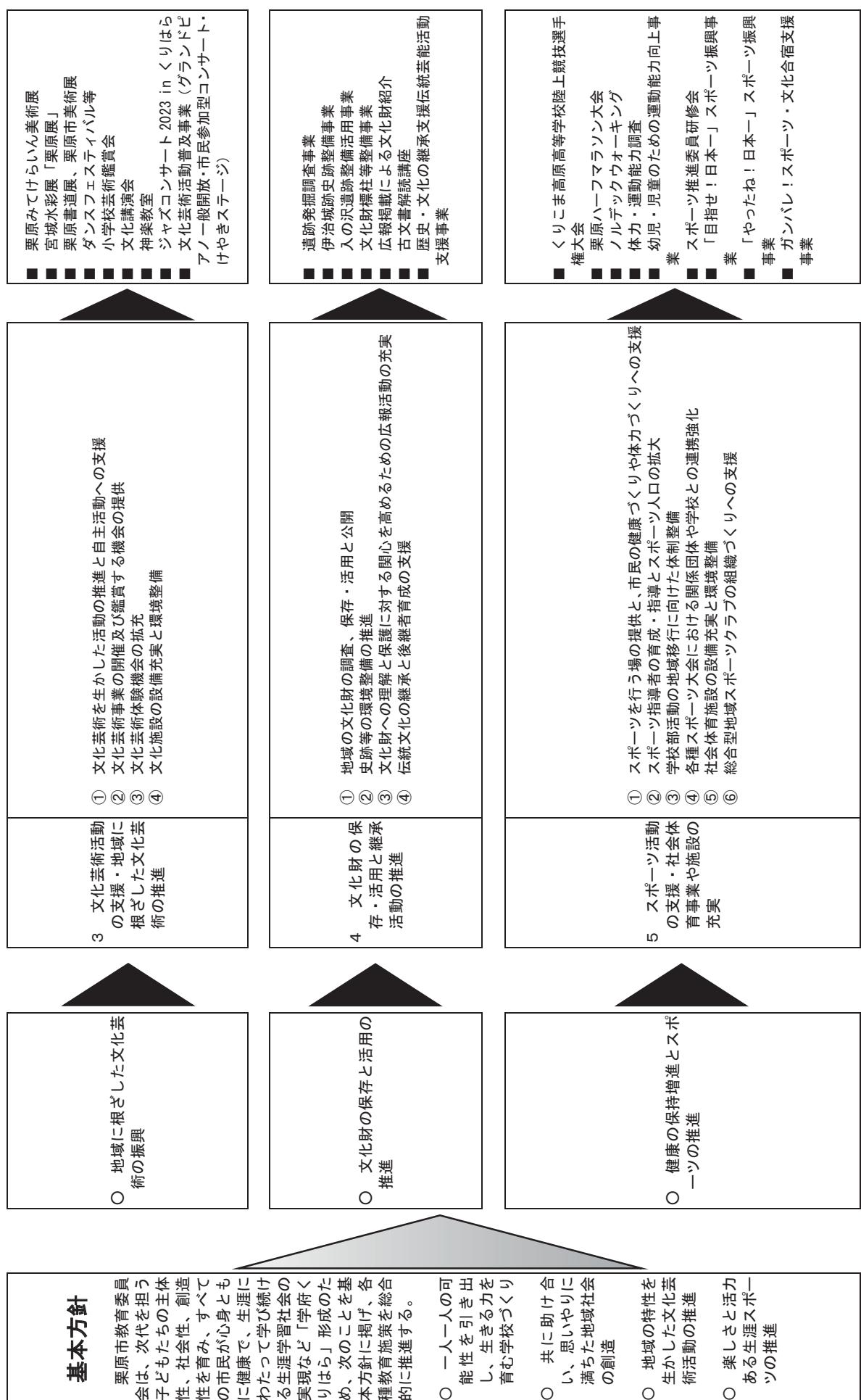
① 各種教育機関と連携した各種講座・教室・活動の開催
 ② 学習情報の提供
 ③ 地域の人材活用を図るための指導者の発掘と育成
 ④ 市民の学習ニーズの把握
 ⑤ 社会教育施設の充実と学習環境の整備
 ⑥ コミュニティ事業と連携した生涯学習の推進
 ⑦ 図書館及び図書室が連携したサービスの充実

I 社会教育の目標

■ プックスタート・セカンドブック事業
 ■ 家庭教育サポーター学習会
 ■ 家庭教育学級〔謝礼助成・講師派遣〕

■ ジュニア・リーダー初級研修会、派遣事業
 ■ 少年体験教室事業（まなびっ子、くりはらっこわんぱく塾）
 ■ 合宿通学、児童・生徒新春書初め会、子ども陶芸教室
 ■ 粟原市「二十歳を祝う会」実行委員会
 ■ くりはらグリーンスポーツ事業
 ■ あさきる野市・栗原市友好親善交流事業
 ■ 地域学校協活動推進事業
 ■ 放課後児童クラブ
 ■ 栗原地方青年文化祭
 ■ くりはら未来塾（放課後等の学習支援）

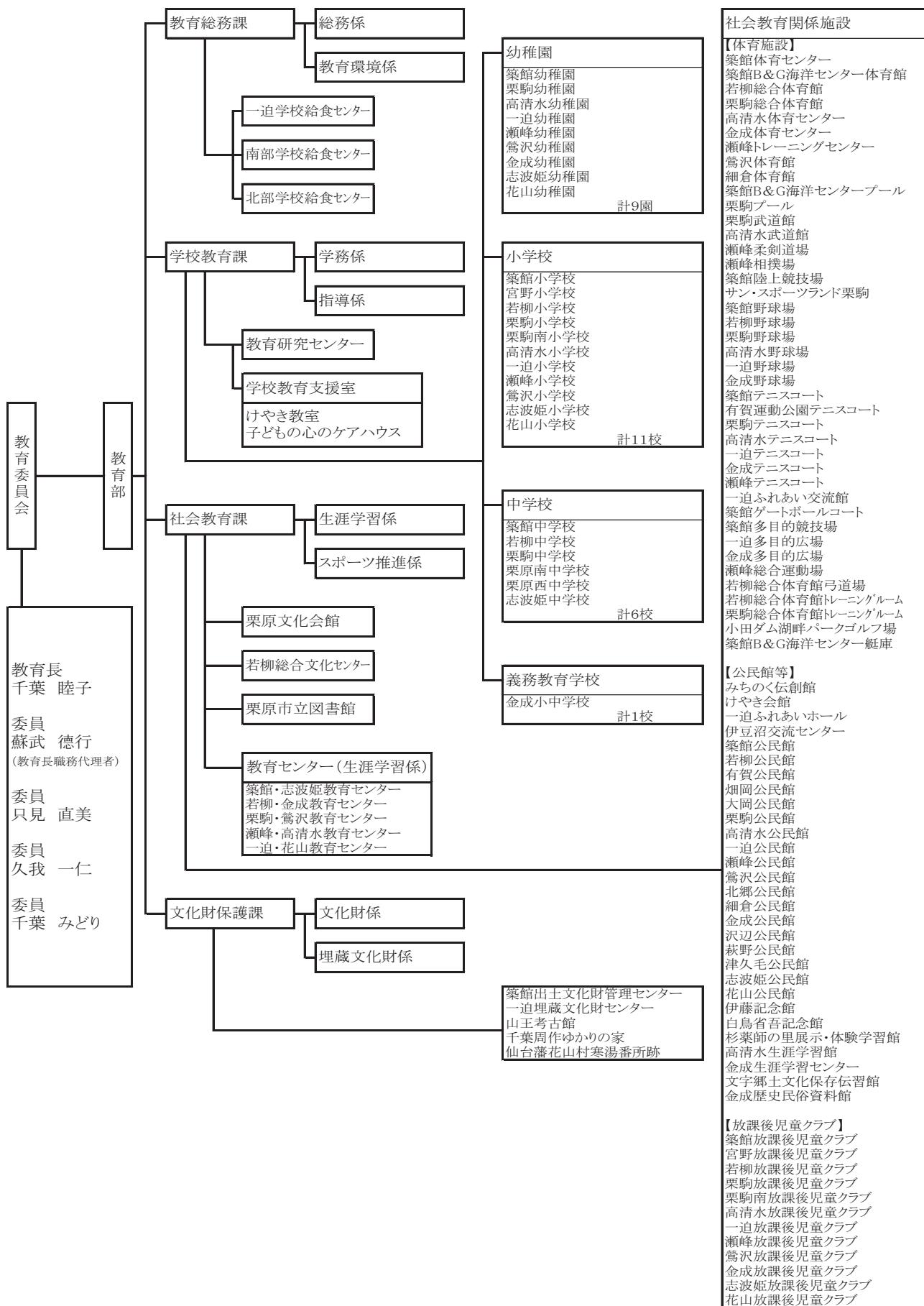
■ 生涯学習により、教育センターによる発行
 ■ 女性団体の集い
 ■ 事業参加者へのアンケート調査
 ■ 公民館整備事業、1地区1公民館の推進
 ■ 地区レクリエーション大会
 ■ 図書館まつり
 ■ ブックラリー、読書手帳の配布、子どもとの本展示会、図書館ネットワークシステムの運用



教育行財政・主要事業

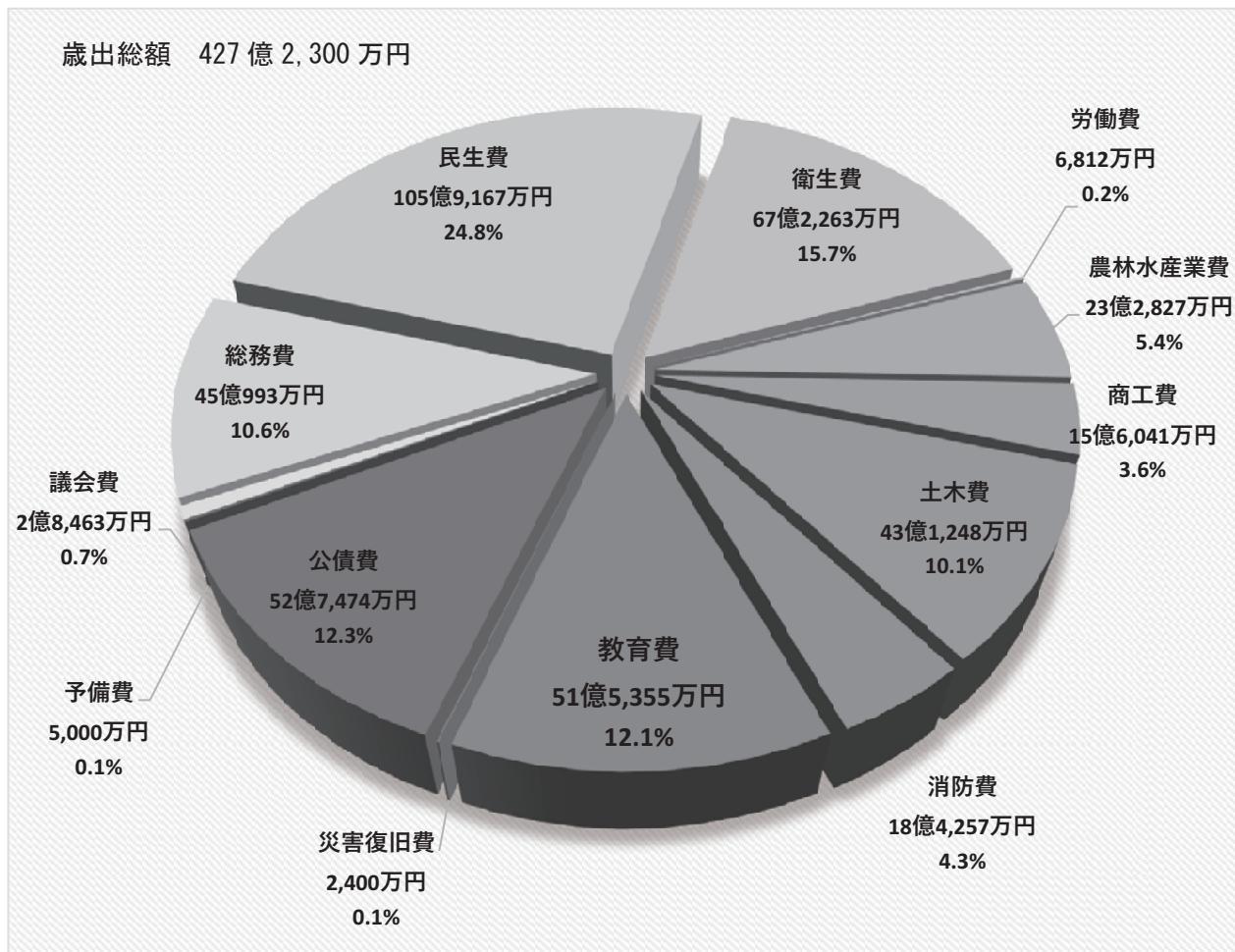
- I 教育委員会の機構**
- II 教育費の概要**
- III 学校教育の主要事業**
- IV 社会教育の主要事業**

I 教育委員会の機構



II 教育費の概要

1 令和5年度一般会計当初予算（目的別歳出）



2 教育費の内訳

款	項	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較
10 教育費		5,153,547千円	4,720,757千円	432,790千円
	1 教育総務費	1,192,899千円	1,177,821千円	15,078千円
	2 小学校費	449,437千円	423,391千円	26,046千円
	3 中学校費	317,282千円	508,419千円	△ 191,137千円
	4 幼稚園費	757,376千円	713,285千円	44,091千円
	5 社会教育費	1,431,960千円	992,308千円	439,652千円
	6 保健体育費	1,004,593千円	905,533千円	99,060千円

3 事業別予算

(単位：千円)

分野別目標	事業名	金額
創意と活力に満ちた特色ある学校の創造	少人数学級推進事業	1,253,101
	学校生活支援事業	94,236
	幼稚園預かり保育事業	86,322
	幼稚園施設型給付事業（幼児教育無償化）	145,122
	幼稚園給食費無償化事業	33,009
	学校給食費無償化事業	1,560
	スクールバス事業	227,225
子どもたちの豊かな心の醸成		665,627
	子どもの心のケアハウス事業	15,517
	けやき教室事業	10,399
子どもたちの確かな学力の育成		5,118
	教育研究センター運営事業	168,936
	学力向上対策プロジェクト事業	19,047
	学校ＩＣＴ推進事業	8,765
	語学指導外国青年招致事業	86,987
「いつでも・どこでも・だれでも」学べる生涯学習の推進と、学びを生かした地域づくりの振興	小学校英語教育推進事業	32,955
		21,182
	あきる野市・栗原市友好親善交流会事業	829,914
	家庭・地域・学校の連携による青少年育成のための協働教育推進事業	739
	放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）	3,099
地域に根ざした文化芸術の振興	公民館整備事業	268,839
		557,237
文化財の保存と活用の推進	文化振興事業	17,778
		17,778
健康の保持増進とスポーツの推進		6,326
	遺跡発掘調査事業	3,000
	伊治城跡史跡整備事業	267
	文化財標柱等整備事業	454
	歴史・文化の継承支援伝統芸能活動支援事業	475
	入の沢遺跡整備活用事業	2,130
		11,680
	陸上競技振興事業	6,580
	「目指せ！日本一」スポーツ振興事業	3,200
	「やったね！日本一」スポーツ振興事業	500
	スポーツ・文化合宿支援事業	1,400

III 学校教育の主要事業

1 創意と活力に満ちた特色ある学校経営への支援

事業名	少人数学級推進事業	所管課	学校教育課
児童生徒一人一人の実態に応じたきめ細やかな学習指導及び生徒指導の推進を目的に、小学校と義務教育学校1学年から3学年は25人を標準とし、さらに小学校と義務教育学校4学年から6学年並びに中学校全学年及び義務教育学校(後期課程)は35人を標準とする学級編制を行います。			
事業名	学校生活支援事業	所管課	学校教育課
特別な支援を要する児童生徒が増加しており、学校現場として県費負担教職員のみでは個に応じた教育の充実が困難な状況となっています。そのため、特別な支援を必要とする児童・生徒のサポートをする補助員を配置します。			
事業名	幼稚園預かり保育事業	所管課	学校教育課
幼稚園の保育時間終了後も保育を必要とする園児を対象に預かり保育を実施し、園児の心身の健全な発達を図るとともに、保護者の子育て支援の充実を図ります。			
事業名	幼稚園給食費無償化事業	所管課	学校教育課
保護者の経済的負担を軽減するため、幼稚園に通園する園児の給食費を補助します。			
事業名	学校給食費無償化事業	所管課	教育総務課
保護者の経済的負担を軽減するため、小・中学校及び義務教育学校における生徒児童の給食費を無償化します。あわせて、特別支援学校に通学する児童生徒や地理的条件等の特別な事情により市立学校に通学することが困難な児童生徒の給食費を補助します。 (※市内に住所を有する児童生徒が対象)			
事業名	要保護及び準要保護児童援助費支給事業	所管課	学校教育課
小・中学校及び義務教育学校に就学する児童生徒の保護者のうち、経済的な理由で就学に必要な費用の支出が困難と認められる保護者に対し、その費用の援助を行い義務教育の円滑な実施を図ります。			
事業名	特別支援教育奨励費支給事業	所管課	学校教育課
特別支援教育に係る児童生徒の保護者等の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じて、必要な援助を行い、特別支援教育の充実を図ります。			

2 いじめを許さない学校づくりの推進

事業名	栗原市いじめ防止基本方針の推進	所管課	学校教育課
いじめの防止、いじめの早期発見、いじめへの対処のための対策を総合的かつ効果的に推進するため、栗原市いじめ防止基本方針に基づき、学校の内外を問わず、関係者が一体となりいじめ問題を克服することを目指します。			
事業名	いじめ問題対策事業	所管課	学校教育課
いじめや不登校をはじめとする児童生徒のさまざまな問題行動に対応するため、県事業を活用したスクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーと学校が連携し、生徒指導と相談体制の充実を図ります。			

3 一人一人を大切にし、豊かな心を育むための道徳教育及び生徒指導、特別支援教育の推進

事業名	けやき教室事業	所管課	学校教育課
学校不適応児童生徒を対象に、学籍のある学校とは別に教室を設置し、個々の状態に応じた学習指導、生活指導を行うことにより、学習意欲、自立心、社会性等を育て社会的自立や自発的な学校復帰を促します。			
事業名	子どもの心のケアハウス事業	所管課	学校教育課
不登校傾向にある児童生徒への初期対応や不登校にある児童生徒への自立支援を行い、学校やけやき教室等と連携して社会的自立や自発的な学校復帰に向けた支援を実施します。			

4 学力向上を図るための学習指導法等の工夫・改善及び学習規律・学習習慣の形成

事業名	教育研究センター事業	所管課	学校教育課
教育研究センターにおいて、幼児教育・学校教育に関する研究・調査、教育情報の収集・発信、学力向上に関する諸課題の解決に向けた研修や取組の支援、幼稚園、小中学校及び義務教育学校の連携・交流の場として、次代を担う人づくりと「学府くりはら」の着実な実現を図ります。			
事業名	学力向上対策プロジェクト事業	所管課	学校教育課
栗原市内の児童・生徒の学力は、全国学力・学習状況調査の結果を見ると、全国平均を下回っている状況であり、学力向上に向けた取組みが課題となっています。			
事業名	小学校英語教育推進事業、語学指導外国青年招致事業	所管課	学校教育課
栗原市の次代を担う子どもたちが国際的視野を持つためには、生きた英語に接しながら、英語によるコミュニケーション能力を向上させることが必要です。			
事業名	栗原市奨学資金貸与事業	所管課	教育総務課
経済的理由によって修学が困難な市内の生徒や学生に対して奨学資金を貸与し、有為な人材の育成を図ります。また、「学府くりはら」を推進するため、本事業を市民へ広く周知し、利用の促進を図ります。			
貸与限度額（年額）：高校生 18 万円、高専・専修学校 30 万円、短大・大学・能開大 48 万円			

5 健やかな身体を培う体育及び健康教育の充実

事業名	児童生徒の体力・運動能力向上及び生活習慣の改善	所管課	学校教育課
全国体力・運動能力調査の結果について、本市の児童生徒の体力・運動能力や、生活習慣の課題を分析し、その結果を学校及び関係機関にフィードバックします。その分析結果を生かしながら、各学校において、児童生徒の健やかな成長に向けた対策と、体力・運動能力向上に向けた指導を実施します。			

6 自らの命を守るための防災教育と安全・安心な学校教育の推進

事業名	学校安全研修会の実施	所管課	学校教育課
各学校において、確実に安全教育や安全管理が行われるよう、災害安全、交通安全、生活安全、防犯対策の在り方などについての研修を実施します。そのことにより、児童生徒の安全確保を図る危機管理体制を確立し、自らの命を守ることができる安全教育を充実させます。			

IV 社会教育の主要事業

1 生涯にわたる学習機会の提供

事業名	家庭教育学級への支援事業	所管課	社会教育課
家庭を取り巻く環境や家族形態の変化により、子育てや子どもの教育、しつけについて不安をもつ親が少なくありません。 このような状況を踏まえ、子育てについての学習機会と保護者同士の情報交換を目的とした家庭教育学級を推進するため、保育所や幼稚園、小中学校が主催する家庭教育学級に係る講師謝礼の助成を行うとともに、小学校を対象にした講師派遣型の家庭教育講座を実施します。			
事業名 ジュニア・リーダー育成事業（青少年教育事業） 仲間づくりやリーダーとしての資質向上はもとより、指導能力、援助能力を高めるため、初級研修会や技術研修会を実施します。 また、減少傾向にあるジュニア・リーダーの育成とその活用、地区子ども会の活性化を図るため、青少年健全育成加盟団体と学校、家庭との連携を強化し、健全育成活動を推進します。			
事業名 あきる野市・栗原市友好親善交流事業 友好姉妹都市である東京都あきる野市の中小学生と栗原市の中小学生を対象として、友情や親睦を図るため、生徒会交流事業を実施します。			
事業名 栗原市「二十歳を祝う会」の開催（成人教育）	所管課	社会教育課	
これから栗原市を担う青年の門出を祝福し、激励するとともに大人としての自覚を促すため、栗原市「二十歳を祝う会」を開催します。 当該年度中に20歳に達する方を対象とし、式典の企画運営は対象者が組織する実行委員会にて行います。			
事業名 放課後児童クラブ事業	所管課	社会教育課	
労働や疾病等により放課後等保護者が家庭にいない児童を対象に、学校の空き教室などを利用して、適切な遊びと生活の場を提供し、児童の健全な育成を図ります。 ・放課後児童クラブ (築館、宮野、若柳、栗駒、栗駒南、高清水、一迫、瀬峰、鶯沢、金成、志波姫、花山の12箇所)			

2 生涯学習活動の支援・社会教育事業や施設の充実

事業名	「白鳥省吾賞」作品募集審査表彰事業	所管課	社会教育課
近代日本詩壇における口語自由詩の先駆者である民衆詩派詩人・白鳥省吾（旧築館町出身）の偉業を顕彰し、市民の文化水準の向上に資するため、「自然」または「人間愛」を主題とした詩を募集し、審査及び表彰を行う事業です。 広く全国から作品を募集するとともに市内小中学校からの募集も積極的に行い、今年度は25回目となる「白鳥省吾賞」事業を実施します。 毎年全国から多くの応募があり、第24回（令和4年度）は、一般の部1,000編、小・中学生の部426編、合計1,426編（うち栗原市内の応募323編）の作品が寄せられました。			

事業名	協働教育推進事業	所管課	社会教育課
<p>家庭・地域・学校の連携・協働による「地域の子どもたちを地域で育てる」仕組みづくりを推進し、地域の教育力向上や活性化を図るため、「学校支援活動」、「地域活動」、「家庭教育支援活動」、「放課後子ども教室」、「くりはら未来塾」の5つを柱にした協働教育を実施します。</p> <p>また、協働して子どもたちを育む仕組みづくりを通して、子どもたちの学びを充実させるとともに、地域住民のネットワークを強め、市民の生涯学習の成果の活用を図ります。</p>			

3 文化芸術活動の支援・地域に根ざした文化芸術の推進

事業名	次代を担う子どもたちに優れた芸術を鑑賞する機会の提供事業	所管課	社会教育課
<p>次代を担う子どもたちに、優れた芸術を鑑賞する機会を提供し、芸術の素晴らしさを体感することにより素直に感動する心を育て、子どもたち一人一人の健全育成をねらいとした事業です。</p> <p>芸術に対する興味・関心を喚起し、積極的に芸術活動に参加する態度を養い、生涯にわたって芸術に親しみ、心豊かな生活を創造していく力を育てることができるよう、充実した内容で実施します。</p>			

4 文化財の保存・活用と継承活動の推進

事業名	遺跡発掘調査事業	所管課	文化財保護課
<p>史跡伊治城跡及び史跡入の沢遺跡や市内遺跡の概要を解明すべく国庫補助事業として、継続的に発掘調査を実施します。</p> <p>○伊治城跡については、築館字城生野唐崎地内約100m²の発掘調査（第7次5カ年計画3年目、政庁内の内容確認）</p> <p>○その他、開発行為により破壊される遺跡の発掘調査を実施し、記録保存を行います。</p>			
事業名	伊治城跡史跡整備事業	所管課	文化財保護課
<p>史跡伊治城跡の整備・活用を図るため、調査整備委員会を開催し、専門的な知識を有する者及び地元住民の代表から意見を伺い、検討を行います。</p>			
事業名	入の沢遺跡整備活用事業	所管課	文化財保護課
<p>史跡入の沢遺跡の整備保存を行います。</p> <p>○入の沢遺跡の適正な保存のため、雨水対策事業を実施します。</p>			
事業名	文化財標柱等整備事業	所管課	文化財保護課
<p>市内各所に設置している文化財の標柱及び説明板について、老朽化しているものを中心に計画的に修繕を行います。</p>			
事業名	歴史・文化の継承支援伝統芸能活動支援事業	所管課	文化財保護課
<p>伝統芸能活動の普及啓発と担い手育成に向けた取組を推進するため、伝統芸能活動団体へ補助金を交付し、各団体の負担の軽減を図ります。</p>			
事業名	民俗資料館整備・運営事業	所管課	文化財保護課
<p>先人が残した貴重な民俗資料を集約・保管し、市民の文化の向上と文化財保護の意識の高揚を図ります。</p>			

5 スポーツ活動の支援・社会体育事業や施設の充実

事業名	「目指せ！日本一」スポーツ振興事業	所管課	社会教育課
県予選会等を経て東北大会又は全国大会に出場する選手及び監督又はコーチに対し、市のスポーツ振興と競技力向上対策として、大会参加費用の個人負担を軽減するため、宿泊費及び交通費並びに参加費の一部を助成します。			
事業名	「やったね！日本一」スポーツ振興事業	所管課	社会教育課
全国大会等で上位3位までの成績を収めた団体・個人に対し、次代を担うスポーツ選手の健全な育成を図るため、活動に対する助成や競技用具購入に対する助成を行います。			
事業名	ガンバレ！スポーツ・文化合宿支援事業	所管課	社会教育課
市内の宿泊施設に宿泊してスポーツ・文化活動の合宿を行う市外の団体に対し、スポーツや文化の振興・地域の活性化を図るため、宿泊費等の補助金を交付します。			

預かり保育

放課後児童クラブ利用状況

I 預かり保育利用状況

II 放課後児童クラブ利用状況

I 預かり保育利用状況

令和5年4月1日現在

番号	幼稚園名	所在地	電話番号	幼児者数(人)			
				3歳児	4歳児	5歳児	計
1	築館幼稚園	築館伊豆一丁目5番1号	22-6222	56	65	66	187
2	栗駒幼稚園	栗駒岩ヶ崎上町裏207番地1	45-1535	31	22	45	98
3	高清水幼稚園	高清水佐野丁32番地	58-2350	11	14	8	33
4	一迫幼稚園	一迫真坂字新道満30番地	52-2081	30	24	28	82
5	瀬峰幼稚園	瀬峰清水山26番地1	38-3256	14	19	9	42
6	鶯沢幼稚園	鶯沢南郷広面27番地	55-3178	10	10	9	29
7	金成幼稚園	金成沢辺町沖164番地	42-3250	20	20	18	58
8	志波姫幼稚園	志波姫新沼崎156番地	25-3605	38	40	41	119
9	花山幼稚園	花山字本沢北ノ前55番地	56-2333	3	0	1	4
合 計				213	214	225	652

II 放課後児童クラブ利用状況

令和5年4月1日現在

番号	名称	所在地(実施場所)	電話番号	定員	入所者数(人)									
					1年	2年	3年	4年	5年	6年	計			
1	築館放課後児童クラブ	築館薬師二丁目4番22号 (旧築館幼稚園)	22-1266	235	63	53	37	37	21	10	221			
				土曜	20	13	11	7	3	1	55			
2	宮野放課後児童クラブ	築館上宮野台291番地 (宮野小学校内)	22-8020	58	9	6	7	10	6	1	39			
				土曜	2	4	2	4	1	0	13			
3	若柳放課後児童クラブ	若柳字川北塚原55番地 (若柳小学校敷地内)	32-6100	166	42	47	30	21	16	8	164			
				土曜	8	7	8	5	1	0	29			
4	栗駒放課後児童クラブ	栗駒岩ヶ崎下小路13番地9 (旧岩ヶ崎幼稚園)	45-5795	151	28	29	18	22	11	5	113			
				土曜	6	4	5	5	1	0	21			
5	栗駒南放課後児童クラブ	栗駒稻屋敷後原前78番地 (旧尾松幼稚園)	45-1212	106	14	5	5	11	4	9	48			
				土曜	3	0	1	2	0	0	6			
6	高清水放課後児童クラブ	高清水西善光寺21番地 (高清水小学校内)	58-2229	82	3	8	6	7	9	4	37			
				土曜	1	1	1	1	0	1	5			
7	一迫放課後児童クラブ	一迫真坂字新道満15番地 (一迫小学校敷地内)	52-3661	136	19	18	30	22	16	9	114			
				土曜	7	2	6	1	2	1	19			
8	瀬峰放課後児童クラブ	瀬峰清水山15番地1 (瀬峰小学校内)	38-4422	38	16	14	14	5	5	3	57			
				土曜	6	3	5	3	2	0	19			
9	鶯沢放課後児童クラブ	鶯沢南郷辻前3番地1 (鶯沢小学校敷地内)	55-3055	70	7	6	9	15	5	6	48			
				土曜	1	2	0	0	1	1	5			
10	金成放課後児童クラブ	金成台畠23番地1 (旧金成小学校内)	42-1019	119	29	29	16	18	14	12	118			
				土曜	9	6	0	2	4	0	21			
11	志波姫放課後児童クラブ	志波姫沼崎新田64番地 (志波姫小学校内)	25-3033	148	27	32	27	16	15	3	120			
				土曜	9	7	6	0	2	0	24			
12	花山放課後児童クラブ	花山字草木沢原井田40番地1(草木コミュニティセンター内)	56-2610	38	0	0	0	1	1	2	4			
				土曜	0	0	0	0	0	0	0			
合 計				1,347	257	247	199	185	123	72	1,083			
				土曜	72	49	45	30	17	4	217			

文化財の概要

- I 国指定文化財
- II 県指定文化財
- III 市指定文化財
- IV 国登録文化財
- V 文化財の指定・登録件数

I 国指定文化財

令和5年4月1日現在

No.	種 別	名 称	所 在 地	所有者 (管理団体)	指定年月日
1	有形文化財 彫刻	木造薬師如来坐像	築館薬師台	双林寺	T 9. 8. 16
2	有形文化財 彫刻	木造二天王立像	築館薬師台	双林寺	T 9. 8. 16
3	有形文化財 彫刻	銅造蔵王権現立像	花山(盜難不明)	御嶽神社	S 3. 8. 17
4	民俗文化財 民俗芸能	小迫の延年	金成小迫	小迫の延年保存会	S54. 2. 3
5	記念物 史跡	仙台藩花山村寒湯番所跡	花山字本沢温湯地内	(栗原市)	S38. 9. 28
6	記念物 史跡	旧有壁宿本陣	金成有壁	個人	S46. 5. 27
7	記念物 史跡	山王廻遺跡	一迫真坂字山王ほか	個人・栗原市	S46. 9. 9
8	記念物 史跡	伊治城跡	築館字城生野地蔵堂ほか	個人・栗原市	H15. 8. 27
9	記念物 史跡	入の沢遺跡	築館字城生野入の沢ほか	(栗原市)	H29. 10. 13
10	記念物 天然記念物	沢辺ゲンジボタル発生地	金成沢辺木戸口	(栗原市)	S15. 2. 10
11	記念物 天然記念物	伊豆沼・内沼の鳥類およびその生息地	栗原市・登米市	(栗原市) (登米市)	S42. 9. 7
12	記念物 天然記念物	花山のアズマシャクナゲ 自生北限地帯	花山字本沢虚空蔵	(栗原市)	S36. 11. 14

II 県指定文化財

令和5年4月1日現在

No.	種 別	名 称	所 在 地	所有者 (管理団体)	指定年月日
1	有形文化財 建造物	有壁本陣	金成有壁	個人	S34. 8. 31
2	有形文化財 建造物	金成小学校校舎	金成中町	栗原市	S54. 11. 20
3	有形文化財 建造物	日枝神社	金成中町	日枝神社	S60. 5. 24
4	有形文化財 建造物	妙教寺山門	一迫柳目字高畠	妙教寺	S61. 5. 13
5	有形文化財 建造物	志波姫神社本殿	志波姫八樟新田	志波姫神社	H 4. 10. 27
6	有形文化財 彫刻	木造地蔵菩薩立像 (延命地蔵尊)附棟札	築館薬師台	双林寺	S36. 4. 1
7	有形文化財 彫刻	銅造阿弥陀如来立像	築館薬師台	双林寺	S37. 6. 28
8	有形文化財 彫刻	木造花山寺不動明王立像・脇仏	花山字本沢山下	栗原市	S51. 3. 29
9	有形文化財 彫刻	木造毘沙門天立像	築館字上宮野白坂	奥福寺	S51. 3. 29
10	有形文化財 工芸品	縲糸威胴丸残欠 兜・袖付	栗駒八幡中道	屯ヶ岡八幡宮	H 3. 3. 29
11	有形文化財 工芸品	色々威胴丸残欠 兜付	栗駒八幡中道	屯ヶ岡八幡宮	H 3. 3. 29
12	有形文化財 考古資料	銅製「極楽寺印」	築館字城生野大堀	栗原市	S52. 4. 26
13	有形文化財 考古資料	弩「機」伊治城跡出土	築館字城生野大堀	栗原市	R 2. 2. 14
14	無形文化財 工芸技術	正藍染	栗駒文字	個人	H22. 11. 2
15	民俗文化財 風俗慣習	駒形根神社の巡幸神事	栗駒沼倉	お駒様御巡幸保存会	H 7. 8. 25
16	民俗文化財 民俗芸能	一迫町鹿踊	一迫真坂地区 一迫清水目地区	真坂鹿踊保存会 清水目鹿踊保存会	S46. 3. 2
17	記念物 史跡	鳥矢ヶ崎古墳群	栗駒猿飛來鳥矢ヶ崎	栗原市	S48. 11. 6
18	記念物 史跡	瀬峰一里塚	瀬峰寺沢 ほか	栗原市	H 2. 7. 31
19	記念物 天然記念物	薬師堂の姥杉	築館薬師台	双林寺	S30. 3. 25
20	記念物 天然記念物	花山の千年クロベ	花山字本沢岳山	(栗原市)	R 4. 5. 27

III 市指定文化財

令和5年4月1日現在

No.	種別	名称	所在地	所有者 (管理団体)	指定年月日
1	有形文化財 建造物	杉葉師瑠璃殿	築館葉師台	双林寺	S39. 8. 24
2	有形文化財 建造物	備荒倉と文字柿ノ木番所門	栗駒文字	個人	S44. 3. 29
3	有形文化財 建造物	聖徳太子堂	若柳有賀字太子	官庭寺	S55. 9. 1
4	有形文化財 建造物	山神社拝殿	栗駒桜田山神下	山神社	S61. 10. 24
5	有形文化財 建造物	円鏡寺山門	栗駒岩ヶ崎茂庭町	円鏡寺	H 1. 9. 8
6	有形文化財 建造物	千葉周作ゆかりの家 (旧佐藤家)長屋門・住宅	花山字草木沢箕ノ口地内	栗原市	H 5. 12. 1
7	有形文化財 建造物	八幡神社本殿・拝殿・神輿	瀬峰横森前	八幡神社	H 9. 5. 26
8	有形文化財 建造物	蔵王権現御嶽神社本殿	花山字本沢萩ノ原	御嶽神社氏子	H16. 8. 2
9	有形文化財 建造物	妙教寺祖師堂	一迫柳目字高畑	妙教寺	H16. 9. 21
10	有形文化財 建造物	金成ハリストス正教会 聖使徒イオアン聖堂	金成上町西裏	宗教法人 金成ハリストス正教会	H19. 6. 29
11	有形文化財 建造物	旧くりはら田園鉄道 客車庫、 機関車庫及び車両修繕庫、車 輛係員詰所	若柳字川北塚ノ根	栗原市	H26. 7. 28
12	有形文化財 絵画	大沼かねよ画伯絵画	仙台市青葉区川内元支倉 (宮城県美術館へ寄託)	栗原市	H 2. 7. 9
13	有形文化財 絵画	「ある記録」狭間二郎作	一迫真坂字高橋	栗原市	H16. 9. 21
14	有形文化財 絵画	「生きる」狭間二郎作	一迫真坂字新道満	栗原市	H16. 9. 21
15	有形文化財 絵画	「北海道印象」狭間二郎作	一迫真坂字鶴町	栗原市	H16. 9. 21
16	有形文化財 絵画	「図案」遠藤速雄作	一迫真坂字鎌折	栗原市	H16. 9. 21
17	有形文化財 絵画	「老梅」遠藤速雄作	一迫字川口	個人	H16. 11. 24
18	有形文化財 絵画	「モミジ」遠藤速雄作	一迫字萩生	個人	H16. 11. 24
19	有形文化財 彫刻	聖徳太子像	若柳有賀字太子	官庭寺	S55. 9. 1
20	有形文化財 彫刻	木造如来坐像	栗駒栗原西沢	栗原寺	S58. 9. 10
21	有形文化財 彫刻	木造菩薩立像	栗駒栗原西沢	栗原寺	S58. 9. 10
22	有形文化財 彫刻	仰け返り地蔵	高清水仰返り	栗原市	H 3. 1. 30
23	有形文化財 彫刻	善光寺阿弥陀如来像	高清水字善光寺	善光寺	H 3. 1. 30
24	有形文化財 彫刻	不動明王像	一迫字不動西	水神社	H16. 9. 21
25	有形文化財 彫刻	御作面	一迫字清水目	個人	H16. 11. 24
26	有形文化財 工芸品	撞鐘	花山字本沢山下	花嶽神社氏子	S32. 4. 5
27	有形文化財 工芸品	鰐口	花山字本沢山下	花嶽神社氏子	S32. 4. 5
28	有形文化財 工芸品	檜	花山(盜難不明)	栗原市	S32. 7. 25
29	有形文化財 工芸品	袖がらみ	花山字本沢北ノ前	栗原市	S32. 7. 25
30	有形文化財 工芸品	刺また	花山字本沢北ノ前	栗原市	S32. 7. 25

No.	種別	名称	所在地	所有者 (管理団体)	指定年月日
31	有形文化財 工芸品	脇差し	花山字本沢北ノ前	栗原市	S32. 7. 25
32	有形文化財 工芸品	鰐口	栗駒八幡八幡	屯ヶ岡八幡宮	S49. 12. 16
33	有形文化財 工芸品	厨子と神像・白鹿図	金成中町	日枝神社	S59. 2. 29
34	有形文化財 工芸品	洞泉院格天井、前机、須弥壇	栗駒文字愛宕下	洞泉院	S59. 11. 21
35	有形文化財 工芸品	石刻造「茶臼」	栗駒沼倉法華堂	円年寺	S59. 11. 21
36	有形文化財 工芸品	富塚氏の持仏堂	一迫真坂字館浦	龍雲寺	H16. 11. 24
37	有形文化財 工芸品	政岡の円鏡	一迫真坂字館浦	龍雲寺	H16. 11. 24
38	有形文化財 古文書	寒湯番所関係古文書	花山字本沢北ノ前	栗原市	S32. 7. 25
39	有形文化財 古文書	中世大崎古文書	築館字下宮野町	個人	S39. 8. 24
40	有形文化財 古文書	藤原通理、長親、国豊三卿の書	若柳有賀字八幡	御賀八幡神社	S40. 12. 1
41	有形文化財 古文書	中村庚申講帳	瀬峰下田	栗原市	S44. 6. 30
42	有形文化財 古文書	観音堂の額	瀬峰北ノ沢	個人	S44. 6. 30
43	有形文化財 古文書	聖徳太子像奉納歌他	若柳有賀字八幡	御賀八幡神社	S55. 9. 1
44	有形文化財 古文書	仙台藩政時代 諸検地帳	瀬峰下田	栗原市	S63. 8. 30
45	有形文化財 古文書	牟良佐喜神社算額	高清水本町	牟良佐喜神社	H 3. 1. 30
46	有形文化財 古文書	駒形根神社御神宝	栗駒沼倉峰	駒形根神社	H 4. 9. 21
47	有形文化財 古文書	大川口村風土記御用書出	一迫真坂字鎌折	栗原市	H16. 9. 21
48	有形文化財 古文書	嶋駄村風土記御用書出	一迫真坂字鎌折	栗原市	H16. 9. 21
49	有形文化財 古文書	清水目村風土記御用書出	一迫字川口	個人	H16. 9. 21
50	有形文化財 古文書	嶋駄村風土記御用書出	一迫字川口	個人	H16. 9. 21
51	有形文化財 古文書	真坂村風土記御用書出	一迫真坂	個人	H16. 9. 21
52	有形文化財 古文書	曾根村風土記御用書出	一迫柳目	個人	H16. 9. 21
53	有形文化財 古文書	真坂村端郷北沢風土記御用書出	一迫北沢	個人	H16. 9. 21
54	有形文化財 古文書	真坂村端郷北沢風土記御用書出	一迫柳目	個人	H16. 9. 21
55	有形文化財 古文書	長崎村風土記御用書出	一迫真坂字鎌折	栗原市	H16. 9. 21
56	有形文化財 古文書	梵字	一迫真坂字明神	起雲寺	H16. 11. 24
57	有形文化財 古文書	板額「政岡を偲びて」	一迫真坂字館浦	龍雲寺	H16. 11. 24
58	有形文化財 古文書	名取春仲顕彰碑	一迫字大栗	個人	H16. 11. 24
59	有形文化財 古文書	長崎門伝家文書	一迫字萩生	個人	H16. 11. 24
60	有形文化財 古文書	清水槻木板碑	一迫真坂字清水	個人	H16. 11. 24
61	有形文化財 古文書	竹の内板碑	一迫柳目	個人	H16. 11. 24
62	有形文化財 古文書	広最寺板碑	一迫字土川	広最寺	H16. 11. 24
63	有形文化財 古文書	八木文書	金成中町	栗原市	H17. 1. 5

No.	種別	名称	所在地	所有者 (管理団体)	指定年月日
64	有形文化財 考古資料	丸木舟	花山字本沢北ノ前	栗原市	S32. 4. 5
65	有形文化財 考古資料	伊治城跡出土品	築館字城生野大堀	栗原市	S39. 8. 24
66	有形文化財 考古資料	山王廻遺跡出土品	一迫真坂字鎌折	栗原市	S42. 4. 1
67	有形文化財 考古資料	長崎出土多頭石斧	一迫真坂字鎌折	栗原市	H16. 11. 24
68	有形文化財 考古資料	佐野原遺跡出土 大形局部磨製石斧	一迫真坂字鎌折	栗原市	H16. 11. 24
69	有形文化財 考古資料	青木畠遺跡出土 弥生前期土器	一迫真坂字鎌折	栗原市	H16. 11. 24
70	有形文化財 考古資料	清水田遺跡出土 墨書土師器	一迫真坂字鎌折	栗原市	H16. 11. 24
71	有形文化財 考古資料	上ノ原A遺跡出土 弥生後期土器	一迫真坂字鎌折	栗原市	H16. 11. 24
72	有形文化財 歴史資料	卒塔婆板碑	花山字本沢	個人	S32. 4. 5
73	有形文化財 歴史資料	卒塔婆板碑	花山字本沢	個人	S32. 4. 5
74	有形文化財 歴史資料	政岡の墓	一迫真坂字館浦	龍雲寺	S35. 7. 1
75	有形文化財 歴史資料	小坂本白山神社板碑群	一迫字小坂本	個人	S36. 7. 1
76	有形文化財 歴史資料	妙教寺板碑群	一迫柳目字高畑	妙教寺	S38. 4. 1
77	有形文化財 歴史資料	芭蕉の碑	若柳字川南南大通	琴平神社	S39. 11. 1
78	有形文化財 歴史資料	吉祥寺板碑群	一迫字嶋駄門前	吉祥寺	S40. 4. 1
79	有形文化財 歴史資料	茂庭周防綱元の墓	栗駒文字山口	洞泉院	S40. 11. 12
80	有形文化財 歴史資料	一字一石書写塔	瀬峰諏訪原	栗原市	S44. 6. 30
81	有形文化財 歴史資料	三界万靈塔	瀬峰新後谷地	栗原市	S44. 6. 30
82	有形文化財 歴史資料	佐藤越後家の墓碑群と 栗原大隅の碑	若柳武鎧	個人	S51. 8. 1
83	有形文化財 歴史資料	平野神社の石灯籠と 民間信仰の碑	若柳字川北新町裏	平野神社	S51. 8. 1
84	有形文化財 歴史資料	柳徳寺の古碑群と 民間信仰彫像塔	若柳字川南町浦	柳徳寺	S51. 8. 1
85	有形文化財 歴史資料	正中の板碑	若柳武鎧字町館	安養寺	S53. 11. 1
86	有形文化財 歴史資料	桃の辻碑	若柳字川北摺鉢	栗原市	S61. 9. 1
87	有形文化財 歴史資料	往生寺古碑群	栗駒菱沼竹林	往生寺	H 1. 10. 28
88	有形文化財 歴史資料	往生寺真似牛の角一対	栗駒菱沼竹林	往生寺	H 1. 10. 28
89	有形文化財 歴史資料	往生寺版木	栗駒菱沼竹林	往生寺	H 1. 10. 28
90	有形文化財 歴史資料	逆修供養碑	高清水覚満寺	個人	H 3. 1. 30
91	有形文化財 歴史資料	万人供養碑	高清水中町	福現寺	H 3. 1. 30
92	有形文化財 歴史資料	二本石	高清水影の沢	個人	H 3. 1. 30
93	有形文化財 歴史資料	牟良佐喜神社絵馬	高清水本町	牟良佐喜神社	H 3. 1. 30
94	有形文化財 歴史資料	鳥沢一石双式板碑	栗駒鳥沢	個人	H 8. 9. 9

No.	種 別	名 称	所 在 地	所有者 (管理団体)	指定年月日
95	有形文化財 歴史資料	五榜の掲示 高札	一迫字荒町	個人	H16. 9. 21
96	無形文化財 工芸技術	きりこ	栗駒八幡	個人	S49. 12. 16
97	民俗文化財 有形民俗資料	神楽面	一迫字川口	川北神楽保存会	H16. 9. 21
98	民俗文化財 有形民俗資料	能面	金成中町	栗原市	H16. 10. 27
99	民俗文化財 有形民俗資料	古面	若柳有賀字八幡	御賀八幡神社	H17. 2. 21
100	民俗文化財 有形民俗資料	獅子頭	若柳有賀字八幡	御賀八幡神社	H17. 2. 21
101	民俗文化財 風俗慣習	花山鉄砲祭り	花山字本沢萩ノ原地区	花山鉄砲祭り保存会	S48. 4. 24
102	民俗文化財 風俗慣習	石尊神社火伏せ祭り 「水かぶり」	若柳武鎗地区	石尊神社火伏せ祭り講中	H 9. 2. 28
103	民俗文化財 風俗慣習	泉谷お屋敷祭り	瀬峰泉谷地区	泉谷コミュニティ推進協議会	H 9. 5. 26
104	民俗文化財 民俗芸能	城生野神楽 鶏舞	築館字城生野地区	城生野神楽保存会	S36. 11. 25
105	民俗文化財 民俗芸能	鶯沢神楽	鶯沢北郷地区	鶯沢神楽保存会	S47. 12. 20
106	民俗文化財 民俗芸能	川北神楽	一迫字川口川北地区	川北神楽保存会	S48. 4. 1
107	民俗文化財 民俗芸能	細倉神楽	鶯沢細倉地区	細倉神楽保存会	S50. 4. 1
108	民俗文化財 民俗芸能	花山神楽	花山地区	花山神楽保存会	S63. 9. 1
109	民俗文化財 民俗芸能	南部神楽笛流大平神楽	志波姫大平地区	大平神楽保存会	H 1. 3. 1
110	民俗文化財 民俗芸能	片子沢神楽	栗駒片子沢地区	片子沢神楽庭元	H 1. 8. 13
111	民俗文化財 民俗芸能	猿飛来神楽	栗駒猿飛来地区	猿飛来神楽庭元	H 1. 8. 13
112	民俗文化財 民俗芸能	栗原神楽	栗駒栗原地区	栗原神楽代表	H 1. 8. 13
113	民俗文化財 民俗芸能	桜田神楽	栗駒桜田地区	桜田神楽代表	H 1. 8. 13
114	民俗文化財 民俗芸能	清水田神楽	栗駒稻屋敷清水田地区	清水田神楽代表	H 1. 8. 13
115	民俗文化財 民俗芸能	中野神楽	栗駒中野地区	中野神楽庭元	H 1. 8. 13
116	民俗文化財 民俗芸能	文字駒堂神楽	栗駒文字地区	文字駒堂神楽代表	H 1. 8. 13
117	民俗文化財 民俗芸能	文字神楽会	栗駒文字地区	文字神楽会	H 1. 8. 13
118	民俗文化財 民俗芸能	川崎神楽	高清水地区	川崎神楽保存会	H11. 7. 1
119	民俗文化財 民俗芸能	瀬峰神楽	瀬峰地区	瀬峰神楽保存会	H29. 5. 22
120	民俗文化財 民俗芸能	文字甚句	栗駒字文字地区	文字甚句保存会	H 1. 9. 8
121	民俗文化財 民俗芸能	鶯沢ハツ鹿踊	鶯沢南郷地区	鶯沢ハツ鹿踊保存会	S40. 12. 20
122	民俗文化財 民俗芸能	武鎗の鹿踊	若柳武鎗地区	武鎗鹿踊保存会	S42. 3. 1
123	民俗文化財 民俗芸能	二迫栗原ハツ鹿踊り	栗駒栗原地区	二迫栗原ハツ鹿踊り保存会	S42. 12. 27
124	民俗文化財 民俗芸能	雄銳神社両振流獅子舞	栗駒稻屋敷高松地区	雄銳神社獅子舞保存会	H 1. 9. 8
125	民俗文化財 民俗芸能	熊野神社両振流獅子舞	栗駒岩ヶ崎東方区	東方区獅子舞保存会	H 1. 9. 8
126	民俗文化財 民俗芸能	御所楽獅子舞	志波姫荒町地区	御所楽獅子舞保存会	H 7. 4. 28

No.	種別	名称	所在地	所有者 (管理団体)	指定年月日
127	民俗文化財 民俗芸能	十文字弥助ばやし	若柳字川北十文字地区	十文字弥助ばやし保存会	S42. 3. 1
128	民俗文化財 民俗芸能	新町弥助ばやし	若柳字川北新町地区	新町弥助ばやし保存会	S42. 3. 1
129	民俗文化財 民俗芸能	畠岡獅子舞	若柳字下畠岡地区	畠岡弥助ばやし獅子舞保存会	S42. 3. 1
130	民俗文化財 民俗芸能	川口ばやし	一迫字川口地区	川口ばやし代表	S48. 4. 1
131	民俗文化財 民俗芸能	桜田上区桜田ばやし	栗駒桜田上地区	桜田ばやし桜田上区保存会	H 9. 11. 21
132	民俗文化財 民俗芸能	桜田下区桜田ばやし	栗駒桜田下地区	桜田ばやし桜田下区保存会	H 9. 11. 21
133	民俗文化財 民俗芸能	花月人形劇	花山字本沢地区	花月人形劇団	S63. 9. 1
134	記念物 史跡・名勝	芭蕉衣掛の松	栗駒片子沢半道六	栗原市	S44. 3. 29
135	記念物 史跡	花山寺跡	花山字本沢	個人	S32. 4. 5
136	記念物 史跡	滝野館跡	一迫川口	個人	S35. 4. 1
137	記念物 史跡	赤松館跡	一迫字嶋躰	個人	S35. 7. 1
138	記念物 史跡	姫松館跡	一迫真坂	栗原市、個人	S35. 7. 1
139	記念物 史跡	小古遺跡	一迫字大川口	個人	S35. 7. 1
140	記念物 史跡	巻堀遺跡	一迫川口	個人	S37. 4. 1
141	記念物 史跡	鹿鼻館跡	一迫字小坂本	個人	S37. 4. 1
142	記念物 史跡	旧往還	若柳有賀字新山地内	国	S39. 11. 1
143	記念物 史跡	子々麻ヶ墓	若柳字川南子々松	栗原市	S39. 3. 1
144	記念物 史跡	鹿壇	若柳武鎗字磯田沢	栗原市	S39. 3. 1
145	記念物 史跡	醍醐ヶ池	若柳字川南道伝前	三峯神社	S39. 3. 1
146	記念物 史跡	斐ノ城跡	若柳有賀	個人	S39. 3. 1
147	記念物 史跡	敷味遺跡	若柳上畠岡	個人	S39. 3. 1
148	記念物 史跡	將軍壇	若柳字上畠岡壇之浦	栗原市	S39. 11. 1
149	記念物 史跡	上ノ原A遺跡	一迫川口	個人	S40. 4. 1
150	記念物 史跡	屯ヶ岡	栗駒八幡八幡	屯ヶ岡八幡宮	S44. 3. 25
151	記念物 史跡	王壇	瀬峰宮田	虎渓寺	S44. 6. 30
152	記念物 史跡	経壇	瀬峰大鰐谷	個人	S44. 6. 30
153	記念物 史跡	四ツ壇	瀬峰諏訪原	栗原市	S44. 6. 30
154	記念物 史跡	藤沢館	瀬峰下藤沢	個人	S44. 6. 30
155	記念物 史跡	柵形	瀬峰四ツ壇	栗原市	S44. 6. 30
156	記念物 史跡	明治天皇御野立所	瀬峰野沢	栗原市	S44. 6. 30
157	記念物 史跡	館貝塚	若柳字下畠岡	個人	S45. 2. 1

No.	種 別	名 称	所 在 地	所有者 (管理団体)	指定年月日
158	記念物 史跡	大立横穴古墳群	若柳字上畠岡	個人	S45. 2. 1
159	記念物 史跡	真坂館跡	一迫真坂	個人	S46. 4. 1
160	記念物 史跡	大栗A遺跡	一迫字大栗	個人	S47. 4. 1
161	記念物 史跡	角遺跡	鷺沢南郷	国、個人	S47. 12. 20
162	記念物 史跡	関の上遺跡	鷺沢南郷	個人	S47. 12. 20
163	記念物 史跡	境塚遺跡	鷺沢北郷	個人	S47. 12. 20
164	記念物 史跡	後藤館跡	鷺沢南郷	個人	S47. 12. 20
165	記念物 史跡	砂山遺跡	鷺沢南郷	企業	S47. 12. 20
166	記念物 史跡	紙漉沢遺跡	鷺沢北郷	個人	S47. 12. 20
167	記念物 史跡	秋法館跡	鷺沢南郷	個人	S47. 12. 20
168	記念物 史跡	長原遺跡	鷺沢袋	個人	S47. 12. 20
169	記念物 史跡	菅原館跡	鷺沢南郷	個人	S47. 12. 20
170	記念物 史跡	八沢 I 遺跡	鷺沢南郷	個人	S47. 12. 20
171	記念物 史跡	半戸六 II 遺跡	鷺沢北郷熊の林	熊野神社	S47. 12. 20
172	記念物 史跡	半戸六遺跡	鷺沢北郷	個人	S47. 12. 20
173	記念物 史跡	保呂羽館跡	鷺沢南郷洞泉寺	八幡神社	S47. 12. 20
174	記念物 史跡	豊後館跡	鷺沢袋	個人	S47. 12. 20
175	記念物 史跡	梨木平遺跡	鷺沢南郷	個人	S47. 12. 20
176	記念物 史跡	新山館跡	若柳字川南	個人	S49. 4. 1
177	記念物 史跡	大林城跡	若柳字大林	個人	S49. 4. 1
178	記念物 史跡	鶴ヶ城跡	若柳有賀	個人	S49. 4. 1
179	記念物 史跡	武鎗城跡	若柳武鎗	個人	S49. 4. 1
180	記念物 史跡	医王山薬師堂跡	若柳武鎗	個人	S51. 8. 1
181	記念物 史跡	紫雲山万日堂跡	若柳武鎗字町館	安養寺ほか	S51. 8. 1
182	記念物 史跡	白玉山明覚寺跡	若柳武鎗	個人	S51. 8. 1
183	記念物 史跡	盲人只都坊人柱の地	若柳字福岡小谷町	宮城県	S51. 8. 1
184	記念物 史跡	塩森兵庫邸跡	若柳字川南南大通	栗原市	S57. 10. 12
185	記念物 史跡	糠塚遺跡	志波姫新糠塚	栗原市	S59. 3. 27
186	記念物 史跡	旧奥州街道	高清水八重壁	栗原市	H 9. 9. 12
187	記念物 史跡	炭焼藤太の墓	金成日向	栗原市	H16. 10. 27
188	記念物 史跡	上戸遺跡	一迫字嶋駄	個人	H16. 11. 24
189	記念物 史跡	運難下遺跡	一迫真坂字清水	個人	H16. 11. 24
190	記念物 史跡	宝領A遺跡	一迫川口	個人	H16. 11. 24

No.	種別	名称	所在地	所有者 (管理団体)	指定年月日
191	記念物 史跡	清水田遺跡	一迫川口	個人	H16. 11. 24
192	記念物 名勝	牛渕渓谷	一迫川口上滝野	栗原市	S36. 7. 1
193	記念物 名勝	聖徳太子堂御手洗湧水泉	若柳有賀字太子	官庭寺	S55. 9. 1
194	記念物 名勝	音羽山清水寺庭園	栗駒岩ヶ崎桐木沢	清水寺	H 1. 9. 8
195	記念物 名勝	桂葉清水	高清水長福寺	栗原市	H 3. 1. 30
196	記念物 天然記念物	淀ヶ沢溜池の「テツギョ」	一迫大川口不動前	栗原市	H 7. 12. 18
197	記念物 天然記念物	峯の高野楨	若柳有賀	個人	S38. 3. 25
198	記念物 天然記念物	柳徳寺の桂	若柳字川南町浦	柳徳寺	S38. 3. 25
199	記念物 天然記念物	平野神社のめおと銀杏	若柳字川北新町	平野神社	S38. 3. 25
200	記念物 天然記念物	熊野神社の大杉	若柳字大林境前	熊野神社	S38. 3. 25
201	記念物 天然記念物	矢立の杉	若柳有賀字八幡	御賀八幡神社	S40. 12. 1
202	記念物 天然記念物	大川口館の大桜	一迫大川口	個人	S44. 4. 1
203	記念物 天然記念物	保呂羽神社の姥杉	一迫真坂字山の上	保呂羽神社	S44. 4. 1
204	記念物 天然記念物	明神の一本杉	一迫真坂字一本杉	栗原市	S47. 8. 1
205	記念物 天然記念物	境の榎	一迫字沖浦	個人	S47. 8. 1
206	記念物 天然記念物	大林寺のかさ松	若柳字大林町裏	大林寺	S51. 8. 1
207	記念物 天然記念物	旧金成小学校のケヤキ	金成中町	栗原市	S54. 8. 21
208	記念物 天然記念物	大杉	鶯沢南郷野山	山神社	S55. 1. 11
209	記念物 天然記念物	糸ひば	鶯沢南郷	個人	S55. 1. 11
210	記念物 天然記念物	大銀杏	鶯沢南郷向原	駒形根神社	S55. 1. 11
211	記念物 天然記念物	種まき桜	鶯沢北郷	個人	S55. 1. 11
212	記念物 天然記念物	種まき桜	鶯沢袋	個人	S55. 1. 11
213	記念物 天然記念物	不老の松	若柳字川南南大通	栗原市	S57. 10. 12
214	記念物 天然記念物	善光寺の桜（種蒔桜）	高清水字善光寺	栗原市	H 3. 1. 30
215	記念物 天然記念物	不動水神社の銀杏	一迫不動西	水神社	H16. 9. 21
216	記念物 天然記念物	鹿島堰取水口のけやき並木	一迫真坂字向河原	栗原市	H16. 11. 24
217	記念物 天然記念物	曾根八幡の種蒔桜	一迫柳目字曾根八幡	栗原市	H16. 11. 24
218	記念物 天然記念物	鹿嶋神社の楓	志波姫堀口宮中	鹿嶋神社	H17. 1. 5

IV 国登録文化財

令和5年4月1日現在

No.	種別	名称	所在地	所有者 (管理団体)	登録年月日
1	登録有形文化財 建造物	旧高橋家住宅（風の沢ミュージアム）主屋 旧高橋家住宅（風の沢ミュージアム）馬屋	一迫片子沢	個人	R 3. 2. 26

V 文化財の指定・登録件数

令和5年4月1日現在

大分類	中分類	小分類	国指定	県指定	市指定	国登録	計
有形文化財	美術工芸品	建造物		5	11	1	17
		絵画			7		7
		彫刻	3	4	7		14
		工芸品		2	12		14
		書籍・典籍					0
		古文書			26		26
		考古資料		2	8		10
		歴史資料			24		24
		小計	3	13	95	1	112
無形文化財	芸能						0
	工芸技術			1	1		2
	小計			1	1		2
民俗文化財	有形民俗文化財				4		4
	無形民俗文化財	風俗慣習		1	3		4
		民俗芸能	1	1	30		32
		民俗技術					0
	小計		1	2	37		40
記念物	史跡		5	2	57		64
	史跡・名勝				1		1
	名勝				4		4
	天然記念物	動物	2		1		3
		植物	1	2	22		25
		地質鉱物					0
	小計		8	4	85		97
合計			12	20	218	1	251

※地域指定されていないニホンカモシカ及びマガソを除いています。

教育機関・施設の概要

- I 教育センター
- II 公民館
- III 文化施設
- IV 図書館
- V 社会教育等関係施設
- VI 体育施設
- VII 学校給食センター

I 教育センター

令和5年4月1日現在

施設名	所在地	電話 FAX	備考
築館・志波姫教育センター	築館伊豆二丁目6番1号	23-1236 22-0311	築館総合支所内
若柳・金成教育センター	若柳字川南戸ノ西4番地	32-2127 32-6840	若柳総合支所内
栗駒・鶯沢教育センター	栗駒岩ヶ崎円鏡寺後155番地	45-2225 45-6025	栗駒総合支所内
瀬峰・高清水教育センター	瀬峰長者原37番地2	38-2127 38-4169	瀬峰総合支所内
一迫・花山教育センター	一迫真坂字清水田河前5番地	52-2115 52-2361	一迫総合支所内

II 公民館

令和5年4月1日現在

施設名	所在地	電話 番号	主な施設等	備考
築館公民館	築館高田二丁目1番10号	23-1234	大研修室、研修室(2)、和室(2)、展示室	栗原文化会館内
若柳公民館	若柳字川北古川83番地	32-3121	軽運動場、創作室、リクライース、大研修室、研修室(4)、和室、やかねみの木、図書室	
有賀公民館	若柳武鎌字竹ノ内前3番地	32-6254	研修室、料理実習室、集会室、会議室	
畠岡公民館	若柳字下畠岡峯225番地	33-2777	研修室、料理実習室、集会室、会議室	
大岡公民館	若柳字大林要害72番地	32-6554	研修室、料理実習室、集会室、会議室	
栗駒公民館	栗駒岩ヶ崎松木田79番地	45-5000	練舞場、研修室、サークル作業室、和室、調理実習室	みちのく伝創館内
高清水公民館	高清水桜丁34番地	58-2330	ホール・ギャラリー(2)、図書室	高清水生涯学習館内
一迫公民館	一迫真坂字清水田河前5番地	52-3141	研修室(2)、和室、調理実習室	
瀬峰公民館	瀬峰下田32番地1	38-2171	大ホール、会議室、視聴覚室、和室、調理室、クラブ室、図書室	
鶯沢公民館	鶯沢南郷下日照90番地2	55-3141	集会室、和室、図書室、会議室、創作室、休養室、調理実習室	
北郷公民館	鶯沢北郷朴洞131番地	55-2932	屋内体育館、和室(2)、調理室、図書室	
細倉公民館	鶯沢南郷原13番地	55-2035	集会室(3)、和室(2)、図書室兼会議室、調理室、談話室	
沢辺公民館	金成沢辺町沖200番地	42-1111	ほたるホール、研修室(4)、創作室、図書室コンピュータ研修室	金成生涯学習センター内
金成公民館	金成中町35番地2	42-1028	ホール、和室、調理室、会議室、談話室	
萩野公民館	金成有壁館下29番地	44-2150	研修室、調理実習室、創作活動室、会議室、大集会室	
津久毛公民館	金成大原木熊谷4番地	42-2302	ホール、会議室、和室、調理室	
志波姫公民館	志波姫新原139番地	25-3231	大ホール、図書室、調理実習室、大会議室、小会議室、談話室、和室(2)	
花山公民館	花山字本沢北ノ前77番地	56-2331	ホール、文化活動室、創作活動室、図書情報室、加工実習室	

III 文化施設

令和5年4月1日現在

施設名	所在地	電話 FAX	主な施設等	備考
栗原文化会館	築館高田二丁目1番10号	23-1234 22-9351	大ホール(1,006席)、リハーサル室、 大研修室、研修室(2)、和室(2)、展示室	愛称:アプローブラザ 昭和62年10月開館
若柳総合文化センター	若柳字川北古川83番地	32-6600 32-6601	大ホール(550席)、小ホール、会議室、 リハーサル室	愛称:ドーム・パル 平成6年12月開館
一迫 ふれあいホール	一迫真坂字高橋20番地 1	52-5255 52-5266	大ホール(300席)、研修室(3)、 情報サロン(図書室)	平成17年3月開館
けやき会館	金成中町7番地	42-1150 42-1150	ホール(333席)、研修室(2)、会議室、 創作活動室兼娛樂室、料理実習室	昭和61年6月開館

IV 図書館

令和5年4月1日現在

施設名	所在 地	電話 FAX	備 考
栗原市立図書館	築館薬師三丁目3番1号	21-1403 21-1404	図書、AV資料 131,658点 視聴覚教材 2,348点 機材18種類

V 社会教育等関係施設

令和5年4月1日現在

施設名	所在地	電話 FAX	備 考
白鳥省吾記念館	築館薬師三丁目 3番26号	23-7967 21-1404	入館料 一般 210円 小・中・高校生 110円
伊藤記念館	築館薬師三丁目 3番26号	21-1403 21-1404 (市立図書館)	使用料 1時間につき 210円
伊豆沼 交流センター (ウェットランド 交流館)	若柳字上畠岡 鶴経沢61番地1	33-2831 24-8170	研修室(定員60人)、浴室、談話室、 宿泊室(洋室全3室・和室6室、定員47人) 調理場、食堂、自炊棟 多目的スポーツ施設(テニスコート3面) 休憩室、広場、野外炊事場
杉薬師の里 展示・体験学習館 (夢ポケット館)	築館薬師三丁目5番13号	23-1236 22-0311 (築館・志波姫 教育センター)	展示室・工芸体験室 (1) (2)
文字郷土文化 保存伝習館 (文字甚句と 藍の館)	栗駒文字角ヶ崎67番地1	申込電話番号 42-3514	使用料 ふれあい交流ホール 1時間につき 310円 会議室 1時間につき 110円 伝習室 1時間につき 110円
金成 歴史民俗資料館	金成中町7番地	42-2155	入館料 一般 210円 小・中・高校生 110円
一迫埋蔵文化財セ ンター (山王ろまん館)	一迫真坂字鎌折46番地2	57-6012 57-6070	観覧料 一般 210円 (団体170円) 小・中・高校生 110円 (団体 90円) 使用料 研修室 I 1時間につき 110円 研修室 (和室) II 1時間につき 110円 工房 I 1時間につき 110円 工房 II 1時間につき 110円 ワークホール 1時間につき 310円
山王考古館	一迫真坂字山王47番地	57-6012 (一迫埋蔵文化財 センター)	観覧料 一般 210円 (団体170円) 小・中・高校生 110円 (団体 90円)
築館出土文化財管 理センター	築館字城生野 大堀3番地	22-8355	

VI 体育施設

令和5年4月1日現在

区分	名称	住所	電話番号
体育館	築館体育センター	築館高田二丁目8番12号	23-6491
	築館B&G海洋センター体育館	築館字荒田沢41番地241	22-4840
	若柳総合体育館	若柳字川南道伝前125番地2	32-3313
	栗駒総合体育館	栗駒岩ヶ崎裏山221番地	45-5885
	高清水体育センター	高清水忽滑沢29番地57	58-3636
	金成体育センター	金成沢辺町沖200番地	32-2127
	瀬峰トレーニングセンター	瀬峰大境山24番地16	38-3935
	鶯沢体育館	鶯沢南郷下久保前3番地2	55-3141
	細倉体育館	鶯沢南郷原38番地3	55-2035
プール	築館B&G海洋センタープール	築館字荒田沢41番地241	22-4840
	栗駒プール	栗駒岩ヶ崎裏山221番地	45-5885
武道館	栗駒武道館	栗駒稻屋敷後原11番地2	45-2225
	高清水武道館	高清水忽滑沢29番地20	58-3636
	瀬峰柔剣道場	瀬峰大境山24番地16	38-3935
相撲場	瀬峰相撲場	瀬峰大境山24番地16	38-3935
陸上競技場	築館陸上競技場	築館字荒田沢41番地241	22-4840
	サン・スポーツランド栗駒	栗駒岩ヶ崎裏山211番地	45-5885
野球場	築館野球場	築館字荒田沢41番地241	22-4840
	若柳野球場	若柳字川南道伝前125番地2	32-3313
	栗駒野球場	栗駒岩ヶ崎裏山216番地64	45-5885
	高清水野球場	高清水忽滑沢29番地1	58-3636
	一迫野球場	一迫柳字曾根龍雲寺下地内	57-6055
	金成野球場	金成大平13番地37	42-2948
テニスコート	築館テニスコート	築館伊豆一丁目2番7号	23-6491
	有賀運動公園テニスコート	若柳武鎗字町館87番地	32-2127
	栗駒テニスコート	栗駒岩ヶ崎裏山216番地64	45-5885
	高清水テニスコート	高清水忽滑沢29番地1	58-3636
	一迫テニスコート	一迫柳字曾根龍雲寺下地内	57-6055
	金成テニスコート	金成大平13番地37	42-2948
	瀬峰テニスコート	瀬峰大境山24番地16	38-3935
ゲートボール場	一迫ふれあい交流館	一迫北沢二本松1番地2	52-2115
	築館ゲートボールコート	築館伊豆一丁目2番7号	23-6491
多目的グラウンド	築館多目的競技場	築館高田二丁目8番12号	23-6491
	一迫多目的広場	一迫柳字曾根龍雲寺下10番地3	57-6055
	金成多目的広場	金成大平13番地37	42-2948
	瀬峰総合運動場	瀬峰大境山24番地16	38-3935
弓道場	若柳総合体育館弓道場	若柳字川南道伝前125番地2	32-3313
トレーニングルーム	若柳総合体育館トレーニングルーム	若柳字川南道伝前125番地2	32-3313
	栗駒総合体育館トレーニングルーム	栗駒岩ヶ崎裏山221番地	45-5885
パークゴルフ場	小田ダム湖畔パークゴルフ場	一迫長崎川台53番地5	54-2880
艇 庫	築館B&G海洋センター艇庫	築館字横須賀地内	23-1236

VII 学校給食センター

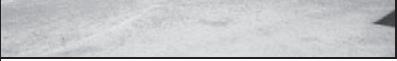
令和5年4月1日現在

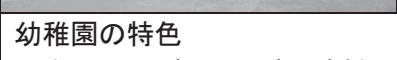
施設名称	所在地	電話	開設年月 (平成16年4月新築)	給食提供校数	調理能力
一迫学校 給食センター	一迫真坂字館下5番地1	52-2057	昭和42年1月 (平成16年4月新築)	小学校2校 中学校1校 幼稚園2園	1日 1,000食
南部学校 給食センター	志波姫沼崎南沖575番地	22-5575	昭和49年12月 (平成18年8月新築)	小学校5校 中学校4校 はげまし学園	1日 3,500食
北部学校 給食センター	金成大原木鶴田69番地1	42-3340	平成28年8月 (平成28年3月新築)	小学校4校 中学校1校 義務教育学校1校	1日 2,000食

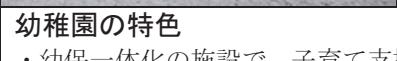
市立幼稚園及び小・中学校・義務教育学校等の概要

- I 市立幼稚園**
- II 市立小・中学校**
- III 市立義務教育学校**
- IV 認定こども園**
- V 市立学校再編実績**
- VI 令和5年度研究指定校概要**

I 市立幼稚園

■築館幼稚園	築館伊豆一丁目5番1号 Tel 0228-22-6222 Fax 0228-22-6225 園長 武田 由美			
	幼児数		職員数	
	3歳児	4歳児	5歳児	計
	62	73	75	210
	学級数			
	3歳児	4歳児	5歳児	計
	3	3	3	9
幼稚園の特色				<p>心豊かにたくましく生きる子どもの育成 <目指す幼児像></p> <ul style="list-style-type: none">・明るくげんきな子ども・思いやりのある子ども・さいごまでがんばる子ども
<ul style="list-style-type: none">・「早寝・早起き・朝ごはん」等の生活習慣の形成を図り、自立心・自律性を養うよう努めている。・季節に合った栽培活動を通して、栄養士や地域の方々と交流をしながら子どもたちの食育に繋げている。また、毎月19日の「食育の日」を手作り弁当の日とし、感謝や思いやりの心を育てている。・個々が自己発揮をしながら、人とのかかわりを通して社会生活に必要な習慣や態度が身につくような活動や援助を工夫している。				

■栗駒幼稚園	栗駒岩ヶ崎上町裏207番地1 Tel 0228-45-1535 Fax 0228-45-5031 園長 佐藤 美紀			
	幼児数		職員数	
	3歳児	4歳児	5歳児	計
	35	26	51	112
	学級数			
	3歳児	4歳児	5歳児	計
	2	2	2	6
幼稚園の特色				<p>豊かな感性と創造力をもったたくましい子どもの育成 <目指す子ども像></p> <ul style="list-style-type: none">・元気な子ども・思いやりのある子ども・がんばる子ども
<ul style="list-style-type: none">・幼稚園、保育所、子育て支援センターが一体化した施設で、地域の子育て支援の拠点となっている。・目的をもった主体的な遊びや心を動かす体験（地域を活用した園外保育等）を通して、感じる力や考える力を養い、気持ちを調整できる幼児の育成を目指している。				

■高清水幼稚園	高清水佐野丁32番地 Tel 0228-58-2350 Fax 0228-58-2303 園長 佐藤 菜津子			
	幼児数		職員数	
	3歳児	4歳児	5歳児	計
	11	12	18	41
	学級数			
	3歳児	4歳児	5歳児	計
	1	1	1	3
幼稚園の特色				<p>心身ともに健康で豊かな感性と創造力をもったたくましい子どもを育成する。 <目指す子ども像></p> <ul style="list-style-type: none">・笑顔あふれ、心温かにみんなと遊べる子ども・意欲あふれた、たくましい子ども・素直に表現できる子ども
<ul style="list-style-type: none">・幼保一体化の施設で、子育て支援センターを併設しており、地域の子育てのセンター的役割を担っている。・栽培活動や栄養士とのクッキング体験を通して食育活動を行っている。・日々の生活や遊びの中で、保育所児とのかかわり合いや交流保育を通し、思いやりの心を育てている。				

■一迫幼稚園	一迫真坂字新道満30番地 Tel 0228-52-2081 Fax 0228-24-8056 園長 野村 裕子			
	幼児数		職員数	
3歳児		4歳児	5歳児	計
31		30	33	94
学級数		幼稚園教育目標		
3歳児		4歳児	5歳児	計
2		2	2	6
幼稚園の特色				
<ul style="list-style-type: none"> ・山王史跡公園や山王ろまん館の活用や、地域社会の文化や伝統に触れる体験活動を行っている。 ・小学校、保育所、老人福祉施設が隣接しており、地域の人々との交流を図っている。 ・年齢や発達段階に応じた環境構成を行い、意欲的に体を動かす楽しさや気持ち良さが味わえる幼児の育成を目指している。 				

■瀬峰幼稚園	瀬峰清水山26番地1 Tel 0228-38-3256 Fax 0228-38-3201 園長 佐藤 知子			
	幼児数		職員数	
3歳児		4歳児	5歳児	計
17		22	14	53
学級数		幼稚園教育目標		
3歳児		4歳児	5歳児	計
1		1	1	3
幼稚園の特色				
<ul style="list-style-type: none"> ・幼保一体化の施設で、子育て支援センターを併設し、地域の子育て支援の拠点となっている。 ・保育所児との施設内交流、地域との交流（お話会での絵本の読み聞かせ、トマト摘み体験、リンゴ狩り、高齢者との交流会等）を通して思いやりの心の育成や関わり合う力を育てている。 ・隣接する小・中学校と年間を通して交流の計画を立て、連携を図っている。 				

■鶯沢幼稚園	鶯沢南郷広面27番地 Tel 0228-55-3178 Fax 0228-55-3178 園長 菅原 早苗			
	幼児数		職員数	
3歳児		4歳児	5歳児	計
12		15	9	36
学級数		幼稚園教育目標		
3歳児		4歳児	5歳児	計
1		1	1	3
幼稚園の特色				
<ul style="list-style-type: none"> ・幼保一体型施設の特色を生かし、地域の子育ての中心的役割を担っている。 ・身近な人や物との関わりを通して、思いや考えを言葉にして伝え合うことができる幼児の育成を目指している。 ・地域の教育資源の積極的な活用や、施設内での幼保の交流、小学校との交流、栗駒中学校区の小中学校との教師間の情報交換等を実施している。 				

■金成幼稚園	金成沢辺町沖164番地 Tel 0228-42-3250 Fax 0228-42-3270 園長 小林 慶子																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">幼児数</th> <th>職員数</th> </tr> <tr> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> <th>計</th> <th>19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>24</td> <td>21</td> <td>20</td> <td>65</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">学級数</th> <th>幼稚園教育目標</th> </tr> <tr> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> <th>計</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				幼児数				職員数	3歳児	4歳児	5歳児	計	19	24	21	20	65		学級数				幼稚園教育目標	3歳児	4歳児	5歳児	計		1	1	1	3	
幼児数				職員数																														
3歳児	4歳児	5歳児	計	19																														
24	21	20	65																															
学級数				幼稚園教育目標																														
3歳児	4歳児	5歳児	計																															
1	1	1	3																															
幼稚園の特色	<ul style="list-style-type: none"> ・幼保一体化施設で、子育て支援センターを併設し、地域の子育て支援の拠点となっている。 ・人やものを大切にする子供を目指し、思いやりや感謝の心、関わる力を育んでいく。 ・P4c（子供の哲学）を取り入れ、言葉による伝え合いが活発にできるように、気付きや興味を引き出し、聞く力や思いを伝える力を育んでいる。 																																	

■志波姫幼稚園	志波姫新沼崎156番地 Tel 0228-25-3605 Fax 0228-22-3356 園長 菊地 摩里																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">幼児数</th> <th>職員数</th> </tr> <tr> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> <th>計</th> <th>31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>39</td> <td>45</td> <td>46</td> <td>119</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">学級数</th> <th>幼稚園教育目標</th> </tr> <tr> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> <th>計</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>6</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				幼児数				職員数	3歳児	4歳児	5歳児	計	31	39	45	46	119		学級数				幼稚園教育目標	3歳児	4歳児	5歳児	計		2	2	2	6	
幼児数				職員数																														
3歳児	4歳児	5歳児	計	31																														
39	45	46	119																															
学級数				幼稚園教育目標																														
3歳児	4歳児	5歳児	計																															
2	2	2	6																															
幼稚園の特色	<ul style="list-style-type: none"> ・幼保一体型施設の利点を生かし、職員の情報交換を行い、統一した指導を行っている。 ・地域（小学校、中学校、駐在所、読み聞かせ会、農協婦人部など）との年間交流を通して、いろいろな人に直接関わりながら、その場に合った行動がとれるよう幼児の育成を目指している。 ・身近なものを生かす遊びを通して、一緒に活動する幼児同士が目的を共有し、一人では得られないものに集中していく気分を感じたり、力を合わせて問題を解決したりして、自分も他の幼児も生き生きするような関係性を築いていけるよう、環境構成と教師の援助の工夫に努めている。 																																	

■花山幼稚園	花山字本沢北ノ前55番地 Tel 0228-56-2333 Fax 0228-56-2019 園長 鈴木 和香子																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">幼児数</th> <th>職員数</th> </tr> <tr> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> <th>計</th> <th>3</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>3</td> <td>—</td> <td>4</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">学級数</th> <th>幼稚園教育目標</th> </tr> <tr> <th>3歳児</th> <th>4歳児</th> <th>5歳児</th> <th>計</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				幼児数				職員数	3歳児	4歳児	5歳児	計	3	1	3	—	4		学級数				幼稚園教育目標	3歳児	4歳児	5歳児	計		1	—	—	1	
幼児数				職員数																														
3歳児	4歳児	5歳児	計	3																														
1	3	—	4																															
学級数				幼稚園教育目標																														
3歳児	4歳児	5歳児	計																															
1	—	—	1																															
幼稚園の特色	<ul style="list-style-type: none"> ・身に付けさせたい基本的な生活習慣の形成を図り、自立性を養うよう努めている。 ・「春の交通安全教室」や「陶芸教室体験」を盛り込んだ保育参観や地域環境が生かされた自然体験、社会体験、他園との交流、小学校との相互交流を通して、豊かな心情や感性、人と関わり合う力を育てるようにしている。 ・交流や様々な体験活動を通じて連携を図り、思いやりの心と自分の思いを伝えることができる姿を育てている。 																																	

II 市立小・中学校

	■築館小学校									
	築館薬師一丁目6番1号 Tel 0228-22-1131 Fax 0228-22-1132 校長 成瀬 啓									
	児童数									
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	県費	市費	計
	76	76	67	87	87	98	491	31	9	40
	学級数									
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特	計		学校教育目標
	3	3	3	3	3	3	2	20		
	学校の特色									
本校では、学校教育目標の具現化を図る取組として、「三育併進プロジェクト」を推進し「こころ（徳）」「まなび（知）」「からだ（体）」のバランスのとれた教育活動を開展しています。今年度は、「一歩（いっぽ）」を合い言葉に、子ども一人一人の毎日の「一歩」を認め・励ます教育活動により、「力」をつけていきます。また、校内研究として、「親和的な学級づくり」に向けた、互いに認め合い理解や考えを深め合う授業づくりを全教職員で実践的に進め、学力向上にもつなげたいと考えています。										

	■宮野小学校									
	築館字上宮野台291番地 Tel 0228-22-3119 Fax 0228-21-4045 校長 小松 英明									
	児童数									
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	県費	市費	計
	11	13	8	12	16	10	70	13	3	16
	学級数									
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特	計		学校教育目標
	1	1	1	1	1	1	0	6		
	学校の特色									
「学校は子どもが豊かに成長するために存在する。」を基本理念とし、子どもたちが生き生きと活動する学校、子ども、保護者、地域から信頼される学校を目指し、教職員が一致協力して学校経営にあたることを方針としている。また、「子どもと共に学び、共に成長する教師像」として、子どもとの心の触れ合いを大切にする教師、使命感に燃え、専門職としての力量を高め合う教師集団を目指す。										

	■若柳小学校									
	若柳字川北塚原55番地 Tel 0228-32-2134 Fax 0228-32-2135 校長 千田 知幸									
	児童数									
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	県費	市費	計
	66	80	65	64	94	101	470	34	9	43
	学級数									
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特	計		学校教育目標
	3	3	3	2	3	3	5	22		
	学校の特色									
本校では、教育目標の具現化に向けて「確かな学力の育成と望ましい学習習慣の定着を図る教育」「社会性と命を大切にする心を育てる教育・志教育の推進」「健やかな体と健康・安全・防災への意識を育てる教育」を重点施策として掲げ、教育活動を開展している。また、開かれた学校及び地域・異校種・関係機関との連携も図りながら学校経営を推進する。										

	栗駒岩ヶ崎下小路1番地 Tel 0228-45-2171 Fax 0228-45-2198 校長 安藤 真由美								
	児童数							職員数	
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	県費	市費
	31	38	33	42	41	31	216	20	8
	学級数							計	
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特	2	13
	2	2	2	2	2	1	2	13	
								学校教育目標	
								知的好奇心で瞳を輝かせ、生き生きと学び躍動する子どもの育成 <目指す児童像>	

学校の特色

- 家庭・地域の教育力を生かした教育活動の推進
 - ・学校支援ボランティアの募集と活用
 - ・地域を知り郷土愛を育む教育活動の推進(ジオ学習など)
- 中学校区の幼保、中、高との連携と児童生徒の交流の推進
 - ・5・5交流、幼小交流、一日入学での交流の推進
 - ・中学校区での保育・授業参観による教員同士の交流の推進

知的好奇心で瞳を輝かせ、生き生きと学び躍動する子どもの育成
<目指す児童像>

○生き生きと学び、考える子ども
○心をつなぎ
感じとる子ども
○明るく
躍動する子ども

	栗駒稻屋敷後原前9番地2 Tel 0228-45-2180 Fax 0228-45-2241 校長 菅原 しの								
	児童数							職員数	
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	県費	市費
	18	8	12	24	17	25	104	14	3
	学級数							計	
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特	1	8
	1	1	1	1	1	1	2	8	
								学校教育目標	
								自ら学び、心豊かで、健康な子供の育成	

学校の特色

- 確かな学力を育む学習指導
 - ・「みなみスタイル」による授業実践とICTの効果的な活用を図っている。
 - ・放課後寺子屋学習会による個に応じた学習支援を行っている。
- 地域に開かれ信頼される学校づくりの推進
 - ・地域の自然、歴史、文化産業等について調べ、地域を理解し、ふるさと栗駒南地区のよさを見直し、故郷の発展を願う志教育を推進している。
 - ・学校HP、学校ブログを通して学校情報サービスの充実を図るとともに、外部の声を大切にした教育活動を推進している。

自ら学び、心豊かで、健康な子供の育成
<目指す児童像>
みらいにむかひ
なかまとともに
みがきあう
みなみの子

	高清水西善光寺21番地 Tel 0228-58-2161 Fax 0228-58-2661 校長 白鳥 武								
	児童数							職員数	
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	県費	市費
	12	16	18	24	30	24	124	17	5
	学級数							計	
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特	1	9
	1	1	1	1	1	1	3	9	
								学校教育目標	
								『夢を持ち、心豊かに進んで学ぶ、たくましい子供の育成』	

学校の特色

SDGs基本理念「誰一人取り残さない」を基盤に、地域と連携した個性の伸長を図る取組(茶道、体験活動等)の充実を図るとともに、次年度を見越した幼稚園や中学校との相互交流等、幼・中と連携した教育活動を展開している。

また、外国につながる児童との交流・共生を通して国際理解教育を推進している。

【めざす児童像】
「かしこい子」(知)
「やさしい子」(徳)
「たくましい子」(体)

■一迫小学校	一迫真坂字新道満30番地 Tel 0228-52-2229 Fax 0228-52-4786 校長 鈴木 淳																	
	児童数								職員数									
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	県費	市費	計								
	28	27	47	36	45	49	232	27	8	35								
	学級数								学校教育目標									
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特	計	夢に向かって たくましく しなやかに生きる 子供の育成									
2 1 2 1 2 2 6 16								〈目指す児童像〉 かしこく やさしく しなやかに たくましく										
学校の特色																		
を目指す学校像を「安心感がある、学びがある、充実感がある、感動がある学校」として掲げ、社会に開かれた魅力ある学校づくりに取り組んでいる。																		
本年度も児童・教職員・保護者の合言葉を『心あったか大作戦!』とし、子供一人一人をほめ・認め・励ます教育活動により、互いに認め合い・支え合えるあったかい学級・あったかいい学校をつくっていく。																		

■瀬峰小学校	瀬峰清水山15番地1 Tel 0228-38-2012 Fax 0228-38-2007 校長 千葉 圭江																	
	児童数								職員数									
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	県費	市費	計								
	27	23	32	26	26	26	160	14	5	19								
	学級数								学校教育目標									
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特	計	夢を持って 豊かに学び 続ける 心身ともに健や かな児童の育成 〈スローガン〉 命を大切にし、友を大切 にし、自分で考え行動する せみねっ子									
2 2 1 1 1 1 2 10								〈目指す児童像〉 ○学び合う子供 ○支え合う子供 ○鍛え合う子供										
学校の特色																		
<ul style="list-style-type: none"> ・安全への意識を高める交通少年団活動及び教師と児童協働による安全点検の実施 ・栗原南中学区内の保幼・小・中のスムーズな接続を目的とした交流活動 ・児童会主催の「瀬小まつり」への幼稚園児・地域住民の招待 ・宮城県教育委員会主催の「web運動広場(長縄跳び)」への参加による運動機会の確保と体力の向上 ・担任による放課後個別学習指導の実施 ・各授業における栗原南中学校区型「学びのスタイル」の実施 																		

■鶯沢小学校	鶯沢南郷辻前10番地 Tel 0228-55-2042 Fax 0228-55-2070 校長 白石 達哉																	
	児童数								職員数									
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	県費	市費	計								
	13	9	14	23	10	18	87	12	4	16								
	学級数								学校教育目標									
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特	計	いのちを大切にし、知性 に富み、共に生きる喜び が分かり、たくましく時 代を生きぬく児童の育成 〈目指す児童像〉 ・よく考える子供 ・思いやりのある子供 ・体をきたえる子供									
1 1 1 1 1 1 1 7																		
学校の特色																		
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材活用や関係機関・団体等との連携を図り、地域の伝統芸能である「白鶯太鼓」や「文字甚句」などの学習を通して、ふるさとの良さを味わわせる教育活動に積極的に取り組んでいる。 ・愛藍人・文字や栗駒山麓ジオパークビターチャンバー等の教育資源を有効に活用し、産業や防災に係る豊かな体験活動を実践している。 																		

■志波姫小学校	志波姫沼崎新田64番地 Tel 0228-25-3233 Fax 0228-22-3336 校長 渋谷 哲也							
	児童数							職員数
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	県費 市費 計
	42	48	55	44	45	44	278	32 4 36
	学級数							学校教育目標
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特	計
	2	2	2	2	2	2	3	15
学校の特色	志をもち、学び合い、高め合える活動の推進 ① 学力向上を目指した多様な形でのきめ細やかな指導 ② 専科教員による児童の興味・関心を高める専門性の高い授業の実践 ③ 地域と共に「生きる力」を育む協働教育の推進 ④ 新しい生活様式を考慮したリモート授業の実践							自ら学び考え 心身ともにたくましい 心豊かな子どもの育成 〈目指す児童像〉 [志] たかく [波] つよく [姫] うつくしく

■花山小学校	花山字本沢鯨ヶ森33番地3 Tel 0228-56-2250 Fax 0228-56-2323 校長 平田 喜秋							
	児童数							職員数
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	県費 市費 計
	2	1	1	3	3	3	13	7 2 9
	学級数							学校教育目標
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特	計
	1		1		1		-	3
学校の特色	「あいさついっぱい チャレンジいっぱい 笑顔いっぱい 感謝いっぱい 夢いっぱい」をキャッチフレーズに掲げ、少人数の利点を生かしたきめ細やかな学習指導と、子どもたちが笑顔になるような異学年交流活動を展開し、明るく健やかな児童を育成している。また、自然環境や地域の特色・人材を積極的に活用した協働教育活動を推進し、地域の拠点となり地域に開かれた学校づくりに努めている。							たくましい体と豊かな心をもち 自ら学ぶ子どもの育成 〈目指す児童像〉 <ul style="list-style-type: none">・ともに学び合う子・ともに支え合う子・ともにやりぬく子

■築館中学校	築館高田二丁目8番1号 Tel 0228-22-3146 Fax 0228-22-2387 校長 古山 明宏																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4">生徒数</th> <th colspan="3">職員数</th> </tr> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>計</th> <th>県費</th> <th>市費</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>94</td> <td>104</td> <td>105</td> <td>303</td> <td>28</td> <td>6</td> <td>34</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="5">学級数</th> <th colspan="2">学校教育目標</th> </tr> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>特</th> <th>計</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>11</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							生徒数				職員数			1年	2年	3年	計	県費	市費	計	94	104	105	303	28	6	34	学級数					学校教育目標		1年	2年	3年	特	計			3	3	3	2	11	
生徒数				職員数																																												
1年	2年	3年	計	県費	市費	計																																										
94	104	105	303	28	6	34																																										
学級数					学校教育目標																																											
1年	2年	3年	特	計																																												
3	3	3	2	11																																												
学校の特色 <p>「より良い未来を創造する高い志と幅広い力を持つ健やかな生徒」を目指して、「名門築中」に学ぶ自覚と誇りを礎に、生徒・教職員が一丸となって英知と創意を結集します。また生徒の人間関係づくりをねらいとする学校行事等の特別活動の充実と、みやぎの志教育を根底において相互の学び合いを通して、バランスのとれたより質の高い教育活動を展開していきます。さらに特別活動と学習活動の充実を両輪として、生徒が自分の存在価値に気付き、他の個性を認め高め合い、自己の可能性を広げる教育活動を追及します。</p>							<p>【健康】 進んで心と体を鍛える生徒</p> <p>【自主】 自ら学び自己を高める生徒</p> <p>【礼節】 正しく判断し行動する生徒</p> <p><重点努力事項></p> <p>だれもがスペシャル (築館中学校区9年間の学び)</p> <p>I am OK. You are OK.</p>																																									

■若柳中学校	若柳字川南袋25番地 Tel 0228-32-3831 Fax 0228-35-1551 校長 村上 卓																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4">生徒数</th> <th colspan="3">職員数</th> </tr> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>計</th> <th>県費</th> <th>市費</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>83</td> <td>78</td> <td>85</td> <td>246</td> <td>23</td> <td>8</td> <td>31</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="5">学級数</th> <th colspan="2">学校教育目標</th> </tr> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>特</th> <th>計</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>13</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							生徒数				職員数			1年	2年	3年	計	県費	市費	計	83	78	85	246	23	8	31	学級数					学校教育目標		1年	2年	3年	特	計			3	3	3	4	13	
生徒数				職員数																																												
1年	2年	3年	計	県費	市費	計																																										
83	78	85	246	23	8	31																																										
学級数					学校教育目標																																											
1年	2年	3年	特	計																																												
3	3	3	4	13																																												
学校の特色 <p>各学年に地域協働型の体験活動を取り入れるとともに、複数回の小中交流活動を設定し、若柳小学校との円滑な接続・連携を図っています。</p> <p>また、「すべては若中生の育ちのために」をモットーに、生徒・家庭・地域から一層信頼される学校を目指し、教育活動を行っています。特に校訓「自立」「協働」「創造」に関連付けた3つの施策を最重点と位置付け、学校教育目標の具現化を目指します。</p> <p>自立：好ましい生活・学習習慣の確立と粘り強さを育む教育活動の推進 協働：豊かな感性を育む指導の充実と人と関わり協働する力を高める教育活動の工夫 創造：能動的な学びを促す学習活動の推進と自治意識を高める教育活動の工夫</p>							<p>自分に挑み、人と関わり、未来(あす)を創る生徒を育てる</p> <p>～目指す生徒像～</p> <p><自立> あきらめず、やり抜く生徒</p> <p><協働> 認め合い、高まり合う生徒</p> <p><創造> 自ら考え、行動する生徒</p>																																									

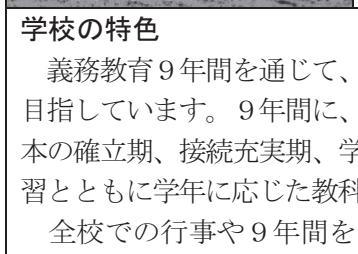
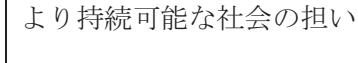
■栗駒中学校	栗駒中野大柳100番地 Tel 0228-45-2721 Fax 0228-45-2298 校長 狩野 浩二													
	生徒数				職員数									
	1年	2年	3年	計	県費	市費	計							
	67	79	86	232	24	6	30							
	学級数				学校教育目標									
	1年	2年	3年	特	計									
	2	3	3	3	11									
	学校の特色													
	栗駒中学校はこれまで培ってきた伝統と誇りを大切にしながら、全職員が一丸となって教育活動に取り組みます。令和4・5年度金融教育研究校の指定を受け、「自分の生き方や価値観を磨きながら、より豊かな生活やよりよい社会づくりに向けて主体的に行動できる態度」を養います。													
	以下に今年度の重点施策を掲げました。それぞれの実践を通して学校教育目標である「豊かな心を持ち、互いに高め合い、たくましく生きる生徒」を育成します。													
	(1) 学習指導【基礎的基本的内容を確実に身に付け、自ら学び考える学習】 (2) 生徒指導【個を尊重し、規範意識を高め、自立を促す生徒指導】 (3) 健康安全【たくましく生きる生徒を育む健康・安全教育】 (4) 地域連携【地域の子どもを育てる視点を明確にした連携事業】													
	豊かな心を持ち、互いに高め合い、たくましく生きる生徒の育成													
【校訓】														
進取：目標を明確にし、自ら学び自ら考える生徒														
根気：強い意志を持ち、進んで心身を鍛える生徒														
奉仕：感謝と思いやりを持ち、仲間を大切にする生徒														

■栗原西中学校	一迫真坂字鶴町123番地 Tel 0228-52-2141 Fax 0228-52-2142 校長 若生 亮						
	生徒数				職員数		
	1年	2年	3年	計	県費	市費	計
	39	46	52	137	20	5	25
	学級数				学校教育目標		
	1年	2年	3年	特	計		
	2	2	2	4	10		
	学校の特色						
	平成24年、一迫中学校と花山中学校が再編され栗原市立栗原西中学校として開校した。開校以来、栗原西中の伝統三本柱として、「あいさつや返事を明るく元気な声で行う」「誇りと自信を持って、校歌を大きな声で歌う」「無言で時間を守って清掃する」を実践している。また、夢を育み、志を高める教育として、小中高連携での進路講話や、地域連携での職場体験、福祉体験など、そして地域サポートとしての地区祭りなどへのサポートを行っている。さらに、基礎学力の定着や自らの意見を言える生徒の育成に向け、授業づくり研究や「きそコン」「ディベカッション」の活動を行っている。						
	郷土を愛し、未来を切り拓く心豊かでたくましい生徒の育成						
	～目指す生徒像～ (健康) 心身ともに健康で粘り強く取り組む生徒 (志学)「志」を持ち、進んで学習する生徒 (協調) 思いやを持ち、仲良く励ましあう生徒						

	■栗原南中学校											
	瀬峰下田2番地1 Tel 0228-38-2028 Fax 0228-38-2009 校長 阿部 剛											
	生徒数					職員数						
	1年	2年	3年	計		県費	市費					
	50	43	50	143		21	5					
	学級数					計						
1年 2年 3年 特 計					学校教育目標							
2 2 2 2 8												
学校の特色												
高清水中学校と瀬峰中学校の再編により令和元年度に開校した新設校である。両校の伝統を受け継いだ上で、新しい伝統を作り上げるよう生徒同士が共に手を取り合い活動している。												
一昨年度から、スクリーンタイムの減少(スマホやゲームの時間を減らす)、自立登校(保護者送迎から徒歩・自転車での登下校)を実践し、体力と学力の向上を目指してきた。昨年度は、生徒会提案の3年生が1・2年生の学習を補助する「学力向上企画」を実施し、全校上げての学力向上に取り組んできた。												
郷土を愛し 未来に向かって練磨し合う たくましい生徒の育成												
校訓 友愛 創造 共生												

	■志波姫中学校											
	志波姫沼崎大谷地5番地1 Tel 0228-25-3245 Fax 0228-22-3346 校長 鈴木 司											
	生徒数					職員数						
	1年	2年	3年	計		県費	市費					
	75	55	56	186		19	3					
	学級数					計						
1年 2年 3年 特 計					学校教育目標							
3 2 2 2 9												
学校の特色												
本校では、「たくましく生きる生徒を育てる」ために1年間をねらい別に4つの時期に区切り、学校全体でそのねらいに向かって教育活動を展開している(志中4seasons)。												
また、週時程の工夫、志中ライフの活用、ノーチャイム制、学習相談会、授業力向上を目指す校内研究の充実等、生徒が主体的に学習や諸活動に取り組むための環境づくりを行っている。さらに、地域防犯ボランティア「アルカス活動」等、地域や他の人と積極的にかかわる活動を通して、感性豊かな人間性の育成を目指している。												
○自 主 【 賢く 】 ○健 康 【 たくましく 】 ○奉 仕 【 心美しく 】												
【夢や希望を自信にあふれ語り合う学びがいのある学校】												

III 市立義務教育学校

■金成小中学校	金成小迫高見山35番地3 Tel 0228-42-1047 Fax 0228-42-1148 校長 多田 陽																			
	児童数							小・中学校職員数												
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	県費	市費	計										
	36	44	42	49	41	50	262	42	11	53										
前期課程学級数							学校教育目標													
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特	計												
	2	2	2	2	2	2	3	15												
	生徒数																			
	7年		8年		9年		計													
	47		46		45		138													
	後期課程学級数																			
	1年		2年		3年		特		計											
	2		2		2		3		9											
学校の特色																				
義務教育9年間を通じて、確かな学力の育成と豊かな人間性と社会性の育成を目指しています。9年間に、「4・3・2」の緩やかな区切りを設け、基礎・基本の確立期、接続充実期、学習成熟期と捉え、発達段階に即した学び方による学習とともに学年に応じた教科担任制を導入し確かな学力の育成に努めています。																				
全校での行事や9年間を通して栗原について学ぶ「栗原ふるさと学」等により持続可能な社会の担い手づくりを目指しています。																				
<p>『共生』 • 共に支え合い、夢に向かって歩む児童生徒の育成</p> <p>『共歓』 • 共に歓び、共に分かち合う児童生徒の育成</p> <p>『共学』 • 共に学び、共に高め合う児童生徒の育成</p> <p>『共励』 • 共に励み、共に鍛え合う児童生徒の育成</p>																				

IV 認定こども園

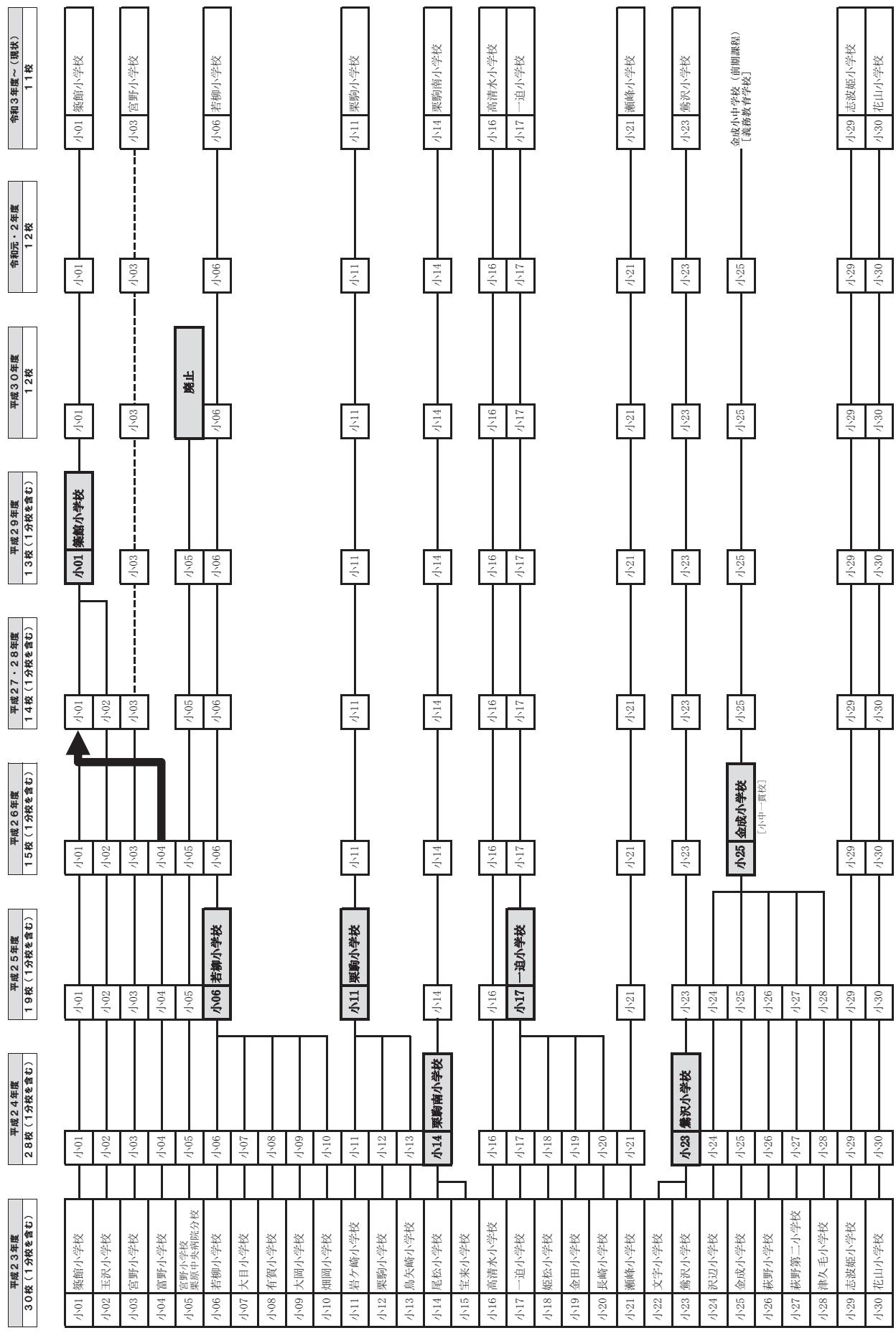
 <p>■栗原市若柳認定こども園</p>	栗原市若柳字川北塚原104番地1 Tel 0228-32-3243 Fax 0228-24-7551 園長 佐々布 隆一			
	幼児数			
	3歳児	4歳児	5歳児	計
	53	57	68	178
	学級数			
	3歳児	4歳児	5歳児	計
	3	3	3	9
こども園の特色 90余年に及ぶよしの幼稚園の「感謝に始まり、感謝に終わる、園生活の一日」という保育・教育理念のもと、感謝の言葉のやりとりと挨拶の習慣化を目指しています。 今年度の努力事項は、元気な声で「おはよう」、明るい声で「ありがとう」、やさしい声で「どうしたの」と素直に言える子どもたちの姿を求めて保育・教育を実践します。				こども園教育目標 (1) 喜んで登園し、みんなと元気に遊ぶ子 (2) 親切で、友達を思いやる子 (3) のびのびと、進んで活動に取り組む子

V - 1 市立学校再編実績（幼稚園）

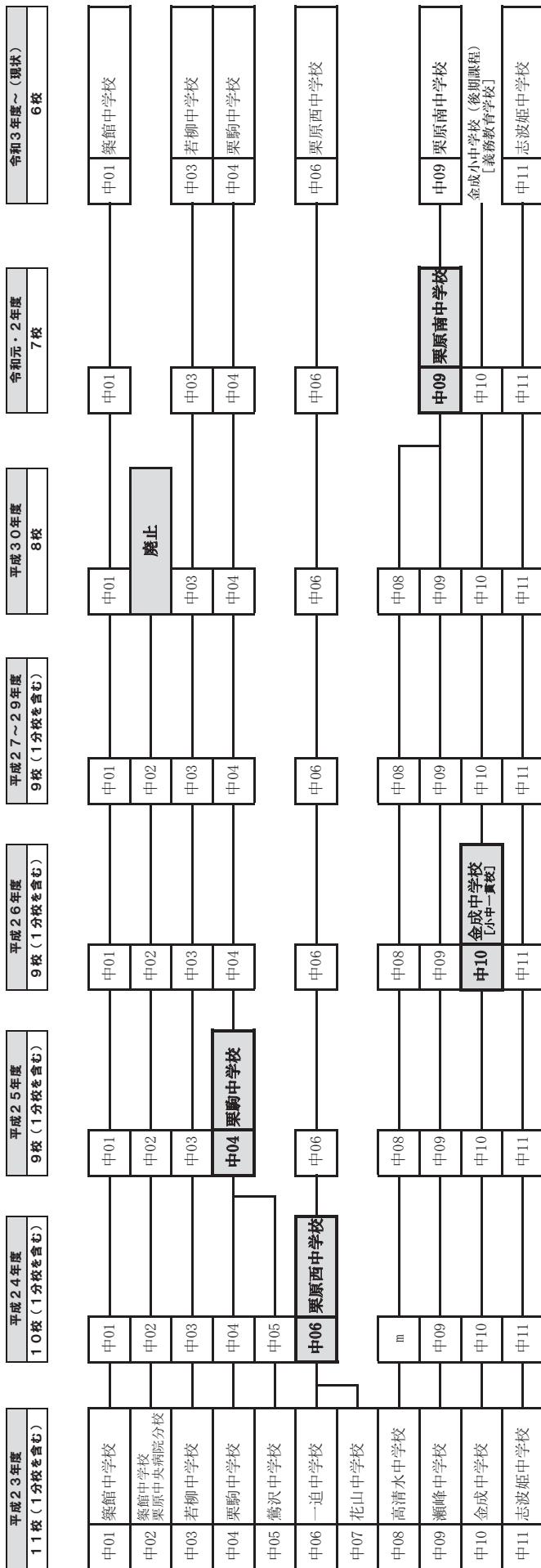
平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28～30年度		令和元～3年度		令和4年度～（現状）	
22園		20園		16園（1私立園を含む）		16園（1私立園を含む）		13園（1私立園を含む）		10園（1私立園を含む）		9園			
幼01 築館幼稚園①		幼01 ①		幼01 ①		幼01 ①		幼01 ①		幼01 ③		幼01 ③		幼01 ③	
幼02 玉沢幼稚園①		幼02 ①		幼02 ①		幼02 ①		幼02 ①		幼02 ③		幼02 ③		幼02 ③	
幼03 宮野幼稚園①		幼03 ①		幼03 ①		幼03 ①		幼03 ①		幼03 ③		幼03 ③		幼03 ③	
幼04 富野幼稚園①		幼04 ①		幼04 ①		幼04 ①		幼04 ①		幼04 ③		幼04 ③		幼04 ③	
幼05 若柳幼稚園①		幼05 ①		幼05 ①	〔浮桜台・吉野学園 若柳よしの幼稚園〕	幼05 ①	〔浮桜台・吉野学園 若柳よしの幼稚園〕	幼05 ①		幼05 ③		幼05 ③		幼05 ③	
幼06 有賀幼稚園①		幼06 ①		幼06 ①		幼06 ①		幼06 ①		幼06 ②		幼06 ②		幼06 ②	
幼07 大岡幼稚園①		幼07 ①		幼07 ①		幼07 ①		幼07 ①		幼07 ②		幼07 ②		幼07 ②	
幼08 番町幼稚園①		幼08 ①		幼08 ①		幼08 ①		幼08 ①		幼08 ②		幼08 ②		幼08 ②	
幼09 岩ヶ崎幼稚園②		幼09 ②		幼09 ②		幼09 ②		幼09 ②		幼09 ③		幼09 ③		幼09 ③	
幼10 栗駒幼稚園②		幼10 ②		幼10 ②		幼10 ②		幼10 ②		幼10 ③		幼10 ③		幼10 ③	
幼11 鳥矢崎幼稚園②		幼11 ②		幼11 ②		幼11 ②		幼11 ②		幼11 ③		幼11 ③		幼11 ③	
幼12 尾松幼稚園②		幼12 ②	[総合]	幼12 ②		幼12 ②		幼12 ②		幼12 ③		幼12 ③		幼12 ③	
幼13 宝来幼稚園②															
幼14 高清水幼稚園③	[幼保 体施設]	幼14 ③		幼14 ③		幼14 ③		幼14 ③		幼14 ③		幼14 ③		幼14 ③	
幼15 一迫幼稚園②		幼15 ②		幼15 ②		幼15 ②		幼15 ②		幼15 ③		幼15 ③		幼15 ③	
幼16 金田幼稚園②		幼16 ②		幼16 ②		幼16 ②		幼16 ②		幼16 ③		幼16 ③		幼16 ③	
幼17 潤峰幼稚園②		幼17 ②		幼17 ②		幼17 ②		幼17 ②		幼17 ③		幼17 ③		幼17 ③	
幼18 文字幼稚園②															
幼19 鶯沢幼稚園③	[幼保 体施設]	幼19 ③		幼19 ③		幼19 ③		幼19 ③		幼19 ③		幼19 ③		幼19 ③	
幼20 金成幼稚園③	[幼保 体施設]	幼20 ③		幼20 ③		幼20 ③		幼20 ③		幼20 ③		幼20 ③		幼20 ③	
幼21 ふたば幼稚園③		幼21 ③		幼21 ③		幼21 ③		幼21 ③		幼21 ③		幼21 ③		幼21 ③	
幼22 花山幼稚園③		幼22 ③		幼22 ③		幼22 ③		幼22 ③		幼22 ③		幼22 ③		幼22 ③	

※ 各幼稚園に表示している丸囲い文字は、それぞれ保育年数を示す。（①→1年保育 ②→2年保育 ③→3年保育）

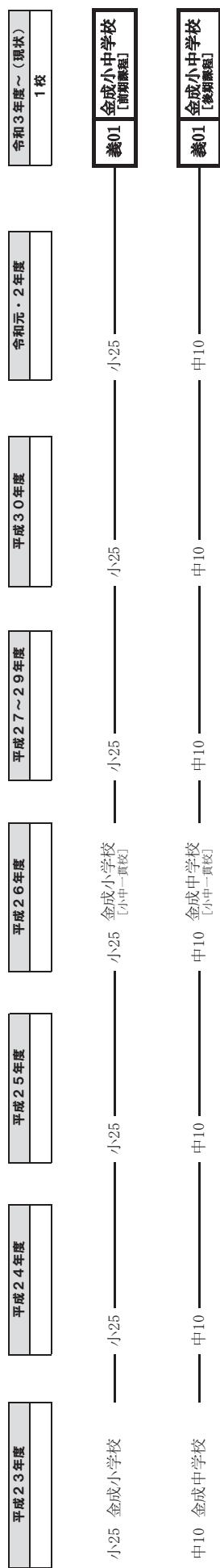
V-2 市立学校再編実績（小学校）



V-3 市立学校再編実績（中学校）



V-4 市立学校再編実績（義務教育学校）



VI 令和5年度 研究指定校概要

金銭教育研究校（県金融広報委員会）

- (1) 委嘱校 栗駒中学校
- (2) 委嘱期間 令和4年度・令和5年度
- (3) 概要 発達段階に応じて、お金や金融の様々なはたらきを理解し、それを通じて自分の暮らしや社会について深く考え、自分の生き方や価値観を磨きながら、より豊かな生活やよりよい社会づくりに向けて、主体的に行動できる態度を養う。

教育研究センター等の概要

I 教育研究センター

II けやき教室

III 子どもの心のケアハウス

I 教育研究センター

■栗原市教育研究センター	栗原市金成沢辺西大寺1番地5 Tel 0228-42-1157 Fax 0228-42-1157 所長 小野寺 一浩						
	研修室数						職員数
	普通	ICT	図書室	閲覧室	けいき・心の ケアバス	相談室	体育館
	10	1	1	1	4	1	1
							運営方針
							栗原市内の幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校に勤務する教職員の交流、研究及び研修を推進し、併せて児童・生徒の学習支援を行い、学力の向上を図る。

【運営方針及び事業】

1 運営方針

次代を担う栗原の子どもたちのために、「学府くりはら」の着実な実現を目指し、市の最重要教育課題の一つである学力の向上を中心に据え、次のような方針のもと各種業務を推進する。

(1) 幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校の連携、交流を核とした事業を展開し、教職員の情報交換やコミュニケーションを図りながら、学校力・教師力の向上を支援するセンターとする。

<交流>

(2) 幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校が抱える学力向上に関する諸課題の解決に向けた研修や取組を支援するセンターとする。

<支援>

(3) 教育実践、教育情報の収集・発信、提供を図るデータベースとしての役割を担うセンターとする。

<発信>

2 事業

運営方針に基づき、交流、研修、研究・調査、教育情報の収集・提供、児童生徒への学習支援の拠点として、当面は以下の(1)から(5)の具体的な事業を展開する。

(1) 交流の拠点として

幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校の連携、交流を図ることにより、各園・各学校における教育実践がより一層深められる学びの場とする。また、自主的な研究活動に対して支援を行う。

情報交換や自主的研究・研修への場の提供

(2) 研修の拠点として

幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校が抱える諸課題の解決に向け、教員の指導力向上を図る研修を行う。

特に、学力向上に関する課題の解決に重点を置く。

- 学力向上に向けた授業づくり研修会の開催
- いじめ・不登校の解消に向けた研修会の開催
- 職務別研修会の開催
 - ・学びの土台づくりに向けた研修会の開催 ※幼小連携・接続を含む
 - ・資質・指導力の向上に向けた研修会の開催
- 派遣事業
 - ・所長等の幼稚園・学校訪問
 - ・幼稚園教員の指導力向上のためのアドバイザー派遣
 - ・小・中・義務教育学校教員の指導力向上のためのアドバイザー派遣
 - ・校（園）内研修への特任教授等派遣
 - ・幼児児童生徒に係る各種会議、研修会への特任教授等派遣

(3) 研究・調査の拠点として

学力に関する調査等の分析・諸施策の検証作業・提言等をとおして、幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校の園内研修、校内研修等の具体的な取組を支援する。

- 市の標準学力調査等の結果の分析
- WE B Q U（学級生活満足度尺度）調査結果の分析

(4) 教育情報の収集・提供の拠点として

幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校の教職員が主体的に活用し、園内研修や校内研修に生かすことができるよう、授業実践等の教育情報、資料の収集及び発信、提供を行う。また、地域や家庭への啓発を図る。

- 教育実践（授業実践等）資料の収集と提供
- Webページ、「センター通信」、広報「くりはら」による情報提供
- 教科書の常設展示、教科書展示会への支援

(5) 児童生徒への学習支援の拠点として

家庭での学習習慣の形成を図るとともに、基礎的・基本的な学習内容を定着させ、学力の向上を図るために学習支援を行う。

- 県総合教育センター事業（科学巡回指導訪問）の要請・支援
- 「くりはら未来塾」への場の提供

3 事業一覧

別紙 令和5年度栗原市教育研究センター事業一覧参照

4 職員構成

職名	人員	職名	人員
所長	1	事務職員（主査）	1
副参事兼指導主事	1	業務員	1
特任教授	5		

(合計9人)

5 施設利用

(1) 利用対象について

市内幼稚園・保育所・小学校・中学校・義務教育学校に勤務する教職員（個人でも可）及び、現職教員の研修に関連し、教育長が特に利用を認める市内の団体とする。

また、北部教育事務所等、県立関係職員の利用も可とするが、希望が重なった場合は、市内教職員の利用を優先する。

(2) 開館日及び時間等について

利用できる日 及び時間	<ul style="list-style-type: none">月曜日から金曜日 午前8時30分から午後5時まで特別の事情により教委が必要と認めた日
利用できない日	<ul style="list-style-type: none">土曜日、日曜日、祝日、 年末年始の休日（12月29日から1月3日まで）

(3) 申し込み方法等について

- ① 所長又は副参事へ電話で問い合わせる。
- ② 府内メール（所長・副参事・主査宛）で予約する。
※申込書は不要

[別 紙] 令和5年度栗原市教育研究センター事業一覧

事業名等				担当	会場等	講師等	対象	実施時期	参加区分		
情報交換や自主的研究・研修への場の提供				主査他	教育研究センター		保・幼・小・中教職員	通年	予約		
派遣	派遣事業	所長等の幼稚園・学校訪問		副参事 所長	市内幼稚園・小・中学校		園長・学校長等	5月	悉皆		
		幼稚園教員の指導力向上のためのアドバイザー派遣			市内幼稚園	特任教授	幼稚園教員	通年	申請		
		小・中・義務教育学校教員の指導力向上のためのアドバイザー派遣			市内小・中・義務教育学校	特任教授 指導主事	小・中教員	通年	申請		
		校（園）内研修への特任教授等派遣			市内幼稚園・小・中学校	指導主事 特任教授	幼・小・中教員	申請	申請		
		幼児・児童・生徒に係る各種会議、研修会への特任教授等派遣			主催者案に基づく	指導主事 特任教授	県、市等主催	主催者の計画に基づく	*		
	【1】外国語教育研修会			① 佐々木副参事	教育研究センター 又はON-LINE	聖学院大学 教授 東 仁美 氏	小・中学校各1名以 上悉皆	6月8日(木)	悉皆		
研修	学力向上に向けた授業づくり研修会	【2】算数・数学授業づくり研修会		② 須藤狩野副参事		特任教授	※希望者も可	9月~11月			
		【3】ICT活用授業づくり研修会		③ 高橋須藤副参事		特任教授		1月26日(金)			
		【4】WEB QU活用研修会		④ 須藤副参事		総セ 指導主事		5月18日(木)	悉皆		
		【5】生徒指導研修会		① 佐々木副参事	教育研究センター等 又はON-LINE	(小)宗教大附小教諭 (中)学級方向上指導員	小・中学校各1名以 上悉皆	(4) 7月12日(水) (中)未定			
		【6】保幼小連携・接続研修会 (学校教育課主催事業との連携)		② 須藤副参事		特任教授	※希望者も可	9月~11月			
		【7】幼稚園長・副園長・主任等研修会		③ 菊地橋副参事		特任教授	幼稚園長・副園長 主任等	1月31日(水)			
		【8】幼稚園研究主任研修会		④ 菊地橋副参事		特任教授	幼稚園研究主任	5月30日(火) 12月8日(金)	悉皆		
		【9】幼稚園中堅教員スキルアップ研修会		⑤ 菊地橋副参事		特任教授	5年経過以降で園長が 園長・主任	6月8日(木) 1月19日(金)			
		【10】幼稚園5年経過等教員研修会		⑥ 菊地橋副参事		特任教授	幼稚園5年経過等教 員	9月7日(木)			
職務別研修会	【11】新任幼稚園教諭・保育士研修会			⑦ 菊地橋副参事	教育研究センター 市内幼稚園	福音書院書籍本研究室 特任教授	新任幼稚園教諭 新任保育士	6月27日(火) 1月30日(火)	悉皆		
	【12】初任研 市町村研修II (含市費教諭等)		⑧ 佐々木狩野副参事	市教委 ジョバーカ推進室 瀬戸SOLAN小学校 校長 横藤正人氏		小・中学校の新任教諭・市費教 諭、希望する転入職員	4月28日(金)				
	【13】幼稚園・学校補助員研修会 (幼稚園預かり保育担当者を含む)		⑨ 菊地橋副参事	教育研究センター 栗原市教育委員会 教育部次長等	企画支援学校 支援部長	小・中学校の新任教 諭(含市費)、希望教 員等	8月17日(木)				
	市費教諭等研修会		⑩ 幹副参事		幼稚園・学校補助員等	5月2日(火) 6月19日(木) 10月18日(水) 11月2日(木)	悉皆	悉皆			
	【14】新任幼稚園教諭・保育士研修会		⑪ 幹副参事		学校教育課	市費教諭(学級担任、 少人数指導担当等)	6月27日(火) 1月30日(火)				
	【15】新任幼稚園教諭・保育士研修会		⑫ 幹副参事			市費教諭(学級担任、 少人数指導担当等)	学校教育課の計画に基 づき実施				
	【16】新任幼稚園教諭・保育士研修会		⑬ 幹副参事								
研究・調査			市標準学力調査(東京書籍)等の結果分析 学校生活満足度尺度(WEB QU)調査の結果分析 各種調査結果の概要等の発信				副須藤 佐々木高橋 狩野	教育研究センター		通年	
教育情報			教育実践(授業等)資料の配架 センター通信、ウェブページ、広報「くりはら」による情報発信 教科書常設展示 教科書展示会への支援				主査 副参事 所長 高橋	教育研究センター		通年	
学習文庫			夏休み親子理科実験教室				副参事 所長	教育研究センター	県総セ 指導主事	小3~6年 児童・保護者	8月9日(水)
その他			<input type="checkbox"/> 宮城県総合教育センター研修受講等の関係事務 基本研修：指定研修、職能研修 専門研修：教科等に関する研修、特別支援教育に関する研修、教育相談に関する研修、情報教育に関する研修、総合研修 <input type="checkbox"/> 宮城県情報推進リーダー研修会参加教員による研修会への会場貸与								

II けやき教室

■栗原市けやき教室	栗原市金成沢辺西大寺1番地5 Tel 0228-42-1158 Fax 0228-42-1441 在学青少年指導員 遠藤東悦・白鳥美絵																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="7">児童数</th> </tr> <tr> <th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>1</td></tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="7">生徒数</th> </tr> <tr> <th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th colspan="3"></th><th>計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td>3</td><td>1</td><td colspan="3" rowspan="4"></td><td>5</td></tr> </tbody> </table>							児童数							1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	0	0	0	0	0	1	1	生徒数							1年	2年	3年				計	1	3	1			
児童数																																																
1年	2年	3年	4年	5年	6年	計																																										
0	0	0	0	0	1	1																																										
生徒数																																																
1年	2年	3年				計																																										
1	3	1				5																																										
経営の特色	<p>登校できない状態が続いている児童生徒を受け入れ、心のケアを図りながら一人一人の状態に応じて生活リズムを改善し、学習意欲や自立心・社会性を育み、学校生活への復帰及び自らの進路を主体的に捉えて社会的に自立できるよう支援する。</p> <p>開 所 日：月曜日～金曜日 開所時間：午前9時～午後3時</p>																																															
職員数	4																																															
運営方針	<ol style="list-style-type: none"> 利用性(けやき教室通所生)に対するサポートを行う。 <ol style="list-style-type: none"> 学びサポート 心サポート 自立サポート 保護者の教育相談を行う。 																																															

III 子どもの心のケアハウス

■栗原市子どもの心のケアハウス	栗原市金成沢辺西大寺1番地5 Tel 0228-42-1441 Fax 0228-42-1441 ス-パ°-バ°イサ°- 遠藤東悦 学習辅°-タ- 伊藤昭夫・鈴木哲 訪問指導員 春山映美																																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="7">児童数</th> </tr> <tr> <th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th>4年</th><th>5年</th><th>6年</th><th>計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td></tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="7">生徒数</th> </tr> <tr> <th>1年</th><th>2年</th><th>3年</th><th colspan="3"></th><th>計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td><td>1</td><td>0</td><td colspan="3" rowspan="4"></td><td>2</td></tr> </tbody> </table>							児童数							1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	0	0	0	0	1	0	1	生徒数							1年	2年	3年				計	1	1	0			
児童数																																																
1年	2年	3年	4年	5年	6年	計																																										
0	0	0	0	1	0	1																																										
生徒数																																																
1年	2年	3年				計																																										
1	1	0				2																																										
経営の特色	<p>栗原市立の学校に在籍し、東日本大震災の影響その他の要因により、心のケア及び学習支援を必要とする児童又は生徒を対象とした支援を行う。</p> <p>開 所 日：月曜日～金曜日 開所時間：午前9時～午後4時30分</p>																																															
職員数	4																																															
運営方針	<p>不登校または不登校傾向にある、児童生徒に対して、社会的自立及び学校復帰を目指すため下記のサポートを行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 心サポート 自立サポート 学びサポート 																																															

※ II・IIIの利用者数は令和5年5月末日現在

栗原市の花 ニッコウキスゲ（方言名：カンゾウ）（2008年9月1日制定）



ニッコウキスゲは、高さ 60 から 80 センチメートルになる、ユリ科の多年生草本です。

市内の土手や草地などに生育し、特に栗駒山の世界谷地に群生します。花は、鮮やかな橙黄色（とうこうしょく）で美しく、朝に開いて夕方に閉じますが、日々次々に新しく咲きます。

この姿に明るさとたくましさがあり、日々発展していく市の様を象徴するにふさわしい花です。6月下旬には世界谷地一面に咲き乱れ、多くの市民や登山者を魅了し、親しまれています。

全国的に有名で、市が誇れる代表的な花です。

※ 橙黄色（とうこうしょく）…ダイダイの実のような、赤みを帯びた黄色。

栗原市の木 ヤマボウシ(方言名: ヤマグワ、ヤマガ、ヤマガン) (2008年9月1日制定)

ヤマボウシは、高さ 5 から 10 メートルになる、ミズキ科の落葉高木です。

市内の丘陵地や山地に生育します。花は白い4枚の花弁状の総苞（そうほう）が美しく、空に向けて咲きます。この様は凜として清楚・素朴で、元気さが感じられます。

成木は6月に樹冠全体が白い花で覆われ、見事です。秋には美しく紅葉し、庭や公園などに植えられています。果実は赤く熟して食用になり、材は堅く、農具の柄やくさび・かんな台などに利用され、古くから親しまれています。

この木は花の中央に頭状の小さい花が集まっていて、秋に一つの果実を完成させます。この様は多くの市民が団結して一つの目標に向かおうとする指標木です。

※ 総苞（そうほう）…花弁を支えている、花の付け根の緑色の部分。
菊・タンポポなどに見られる。



市民歌（2009年12月13日制定）

『栗原の詩（うた）』		作詞 かの香織	作曲 渡部勝彦	編曲 吉川和夫
一	黄金色（こがねいろ）した稻穂（いなむら）のように 真つ赤（まっせき）なりんごの実（み）のようにな 我れあるがまま 心（こころ）の大（おほ）地（ち） 栗原（りはら）よ 時には涙（なみだ）する日（ひ）もあるだろう だけれどそれは いつか見つける幸せの 道（みち）の途中（ゆきゆき）の花（はな）であれ			
二	願（ねが）いのすべては故郷（ふるさと）の空（そら）に ありがとう 栗原（りはら）の詩（うた） 栗原（りはら）の詩（うた）			
三	栗駒山（りくばさん）に今生（今生）まれ来る 樹木（じゆぼく）や清水（しづめい）のささやきに 耳（みみ）を澄（す）まそう いのちの大（おほ）地（ち） 栗原（りはら）よ 飛びたつ白鳥（しらとり）の冬（ふゆ） 蓼（蓼）（りんご）の夏（なつ） 希望（ひきょう）が宿（すく）る いつだつて たがいに泣（なぐさ）いて 四季（しき）のなか たがいに笑（わら）う 記憶（きおく）のすべては故郷（ふるさと）の山（さん）に ありがとう 栗原（りはら）の詩（うた）			
	千年（せんねん）の夢（ゆめ） 今（いま）も流れれる 奥州（おくしゅう）街道（こうかい） やまぼうし まばゆい光（ひかり） 奇跡（きせき）の大（おほ）地（ち） 栗原（りはら）よ 太陽（たいよう）に凜（りん）と向（むか）えれば「こだま」する 未来（みらい）の声（こゑ）が さきやかに たがいを照（てんぱう）らし さきやかに たがいを守（まつ）る 遠くから たがいを守（まつ）る 思いのすべては故郷（ふるさと）の愛（あい）に ありがとう 栗原（りはら）の詩（うた） 栗原（りはら）の詩（うた）			

栗原市民憲章

(平成十九年九月一日制定)

このまちに生き このまちを愛し このまちを誇りとする私たちは
輝かしい未来を信じ 知恵と力を集め 夢と活力のあるまちをつくります

眼 光を見つめ

足 大地を踏んまえ

手 明日をぎっかり押さえ

腹ん中 热つつぐ熱つつぐ

額こびに広がる宇宙

天駆ける駒にまたがり

われらいま風を切って走る

栗原市の教育

発行 令和5年6月
発行者 栗原市教育委員会

宮城県栗原市金成沢辺町沖200番地
TEL (0228) 42-3511